



がんばれおにいちゃん、見守り応援する家族

1月8日(金)、しんた21で『食育親子料理教室～デコろう！ ケーキ寿司～』が開催されました。

参加者たちは食育について学んだ後、ケーキ状のお寿司やきのご汁、ハート型のティラミスなどを調理。親子で協力して作り上げた料理やデザート、格別な味を楽しみました。

特集 平成27年度市の仕事 歩み続けるまち

市は、わたしたちのまち『のぼりべつ』が、市民の皆さんにとって『住みよいまち、住んでいてよかったと思えるまち』となるよう、さまざまな事業に取り組んでいます。今号では、平成27年度に行っている主な事業を紹介します。

① 登別市総合計画第3期基本計画の策定

▶ 問い合わせ 企画調整グループ (☎ 1122)

平成8年に、登別市のおおよそ50年後を想定したまちのあるべき姿を思い描いた『登別市総合計画基本構想』とともに、その実現に向けて10年を計画期間とする『基本計画』を策定し、市民とともにまちづくりを進めています。

現行の『登別市総合計画第2期基本計画』が平成27年度をもって終了することから、平成27年度には、平成28年度からの10年を計画期間とする『登別市総合計画第3期基本計画』案を策定し、平成27年第4回市議会定例会に提案したところです。

第3期基本計画の策定に向け、公募や各種団体から推薦された市民41人で構成する市民検討委員会が平成26年3月末に始動し、平成27年8月に市民検討委員会から基本計画に対する提言書をいただきました。

市は、市民検討委員の思いを受け止め、提言書の内容を盛り込んだ計画案を策定し、平成27年12月に開催された平成27年第4回定例会に提案しました。



▲市民検討委員会は約1年半にわたって熱のこもった議論を重ね、平成27年8月に、市に提言書を提出した

平成27年度の主な事業一覧

- ① 登別市総合計画第3期基本計画の策定
- ② 神奈川県海老名市との姉妹都市提携
- ③ 登別市への移住・定住の促進
- ④ 国際理解講座の開催
- ⑤ 商店街活性化事業
- ⑥ きずな安心キットの配付
- ⑦ 化学消防ポンプ自動車の更新
- ⑧ 防災対策強化事業
- ⑨ 再生可能エネルギーを活用した防災対策
- ⑩ 橋梁の長寿命化
- ⑪ 雨水管による浸水対策
- ⑫ 道路排水対策（雨水対策）事業
- ⑬ キウシト湿原の維持管理
- ⑭ 図書館アーニス分館の運営管理
- ⑮ 総合体育館整備事業
- ⑯ 青葉小学校耐震化・改修事業
- ⑰ 鷺別児童館移転の基本設計
- ⑱ 鷺別小学校建て替え事業

③登別市への移住・定住の促進

- ▶平成27年度事業費 406万3,000円
- ▶問い合わせ 企画調整グループ (☎01122)

人口減少社会に対応し、登別市に多くの方が移住や二地域居住などをしていただくため、生活に必要な家具や家電を備え付けた住宅などを用意し、登別市の生活を体験していただく『ちょっと暮らし』を行っています。

また、道外で毎年開催される『北海道暮らしフェア』に出展して登別市のPRを行ったほか、平成27年には市独自の移住情報パンフレットを一部改訂し発行しました。これらの取り組みが実を結び、登別市は、平成27年度上半期の『ちょっと暮らし』の利用者数が道内2位となりました。

市への移住・定住をさらに促進するため、まちのPR動画や全国情報誌に掲載するPR記事の作成などを進めています。



▲平成27年に改訂・発行した市のパンフレット

②神奈川県海老名市との姉妹都市提携

- ▶平成27年度事業費 280万円
- ▶問い合わせ 総務グループ (☎01130)

平成23年4月の『トライアングル交流宣言』以降、登別市と海老名市は、両市の姉妹都市である宮城県白石市を含めて、産業経済や教育、文化、福祉などのさまざまな分野で交流を続けています。

交流をより深める目的で、平成27年5月18日に、両市の未来ある子どもたちの前で、姉妹都市提携の盟約を締結したほか、『姉妹都市提携記念植樹』を行い、今後の友好関係の維持発展を誓い合いました。



登別市と海老名市は、白石市の風間康静市長の立ち会いのもと、姉妹都市提携の盟約を締結した

④国際理解講座の開催

- ▶問い合わせ 企画調整グループ (☎01122)

国際理解講座は、市民の皆さんに諸外国の生活や文化などへの理解を深めてもらうため、平成11年度から毎年度実施しています。

平成27年度は、これまで4回開催し、メキシコの魅力、実践的な英会話の練習方法、アメリカの学校の仕組み、中国・内モンゴル自治区出身者によるふるさとの暮らしなどを紹介しました。

2月25日には、第5回国際理解講座を開催します。詳しくは『くらしのガイド』(17ページ)をご覧ください。



▲多種多様な内容の講座を開催している

⑤商店街活性化事業

- ▶平成27年度事業費 800万円
- ▶問い合わせ 商工労政グループ (☎01171)

市内の空き店舗を利用して新たに事業を行う方へ補助する『空き店舗活用事業』、商店会などを対象に商店街のにぎわい創出に向けた事業経費の一部を補助する『商店街活性化支援事業』を実施するとともに、既存店舗が行う店舗の改修を支援する『店舗リフォーム補助金』を交付しました。

▶平成27年度実績 (平成27年12月末現在)

- ・空き店舗活用事業…7件
- ・商店街活性化支援事業…2件
- ・店舗リフォーム補助金…3件

▶空き店舗活用事業補助金を利用して開業した店舗(一部)



⑦化学消防ポンプ自動車の更新

- ▶平成27年度事業費 5,363万4,000円
- ▶問い合わせ 消防本部総務グループ (☎09611)

化学消防ポンプ自動車は、一般の火災はもとより、水をかけると逆に火の勢いが増してしまう油脂や化学物質の火災の消火に活躍する消防車です。

市消防署に配置している化学消防ポンプ自動車が老朽化していることから、これを更新します。更新することで、危険物施設や車両などの火災に迅速に対応でき、消防体制の充実を図ることができます。

▶更新予定時期 3月末

⑥きずな安心キットの配付

- ▶平成27年度事業費 100万円
- ▶問い合わせ 社会福祉グループ (☎091911)

登別市社会福祉協議会が主体となって実施している『小地域ネットワーク活動』は、市や町内会、民生委員児童委員などが連携し、高齢や障がいによって支援が必要な方への見守りや声掛けなどを行う『誰もが安心して暮らすための、住民同士の支え合い・助け合い活動』です。

この事業の取り組みをさらに広げるため、平成27年7月からリニューアルし、支援が必要な方のもしもに備え、『小地域ネットワーク活動推進事業』に参加している町内会を通じて、『きずな安心キット』と『き

ずなづくり台帳』の整備や配付を行いました。

『きずな安心キット』は、『きずなづくり台帳』に緊急時の連絡先、かかりつけの医師名などの情報を記入し、筒状の専用容器に入れ、自宅の冷蔵庫などに保管しておくことで、救急時に備えることができます。

また、専用のステッカーを玄関の内側と『きずな安心キット』の保管場所に貼ることにより、異変に気付いた方が『きずな安心キット』を容易に探すことができ、迅速な救急活動につなげることができます。

▶平成27年度実績

・『きずな安心キット』配付数：1,767個（平成27年12月末現在）

▶今回、配付した『きずな安心キット』



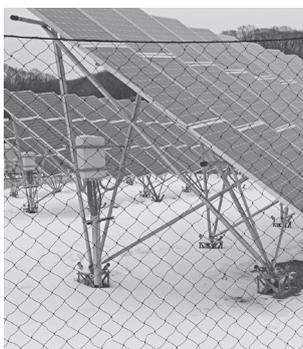
⑨再生可能エネルギーを活用した防災対策

- ▶平成27年度事業費 1億1,393万7,000円
- ▶問い合わせ 商工労政グループ (☎092171)

平成24年の大規模停電の経験を踏まえ、避難所となる総合福祉センター・しんた21に蓄電付き太陽光発電システムや太陽熱利用給湯システム、地中熱や施設排熱を活用した融雪システムの導入を進めています。

今回の整備により、太陽光パネルで集めた電力を災害時の照明電源などに活用したり、太陽熱を利用して避難者が利用できる温水を確保したりできるようになります。

また、市内企業の技術を活用した融雪システムにより、冬季の玄関前の安全を確保できます。



▲平成23年度に『LPガス災害用バルク』などが導入された総合福祉センター・しんた21に、今回、太陽光パネルの設置などを行い、防災機能をさらに高めた

⑧防災対策強化事業

- ▶平成27年度事業費 435万3,000円
- ▶問い合わせ 総務グループ (☎091130)

津波への注意喚起を図るため、海岸沿いに津波注意看板を5カ所設置しました。これにより、現在の設置数は計22カ所となりました。

また、平成24年の大規模停電を踏まえ、避難所に、非常用食料品や発電機などの備蓄品の整備を進めています。

▶海岸沿いの市内22カ所に設置している津波注意看板(写真は富浦町)



▲今回、太陽光発電システムなどを導入する施設『総合福祉センター・しんた21』。同施設では、各種福祉・介護サービスを展開している

⑪雨水管による浸水対策

- ▶平成27年度事業費 1億3,385万円
- ▶問い合わせ 下水道グループ (☎09052)

公共下水道事業では、若山浄化センターでの汚水や生活排水の処理などのほか、大雨による浸水被害を防ぐため、雨水を川などに流すための雨水管を整備しています。

平成27年度は、浸水被害の大きい中央町地区と若山町地区で、雨水管の新設や改築を行いました。



▲中央町地区



▲若山町地区



⑩橋梁の長寿命化

- ▶平成27年度事業費 5,440万円
- ▶問い合わせ 土木・公園グループ (☎03260)

平成25年に策定した『橋梁長寿命化修繕計画』に基づき、橋梁の補修や橋梁の点検などを行いました。

これにより、将来にわたって安全安心な道路網の確保を図っています。

▶平成27年度実績

- ・橋梁補修…登別橋（登別本町）、相生橋（中央町）
- ・橋梁点検…40橋



▲登別橋



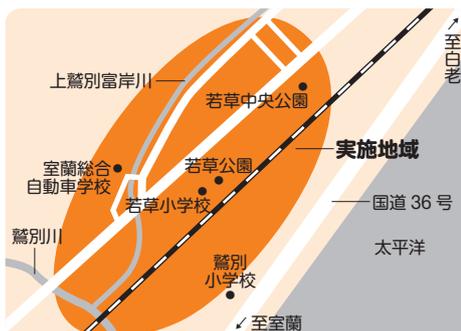
▲相生橋



⑫道路排水対策（雨水対策）事業

- ▶平成27年度事業費 1億9,042万円
- ▶問い合わせ 土木・公園グループ (☎03260)

大雨に伴う道路冠水多発地域（若草町など）を対象に、排水路の改修や排水ポンプの増設、既設排水路の清掃などを実施し、道路冠水による交通障害の軽減を進めています。



▲既設排水路の清掃作業



▲道路排水対策（雨水対策）工事

⑬ キウシト湿原の維持管理

- ▶平成27年度事業費 397万8,000円
- ▶問い合わせ 土木・公園グループ (☎0115)

平成13年に環境省の『日本の重要湿地 500』に選定された『キウシト湿原』を、平成27年4月29日に一般開放しました。開園期間中は『キウシト湿原ビジターセンター』に『NPO法人キウシト湿原・登別』のメンバーが常駐し、ガイドとして案内してくれるほか、『ホタル観察会』などの行事を開催しています。

市は、貴重な湿原を保全するとともに、市民が学習の場や憩いの場として『キウシト湿原』を快適に利用できるように、湿原の維持管理を行っています。



▲一般開放したキウシト湿原。今年度は、平成27年4月29日から11月15日まで開園した

⑭ 図書館アーニス分館の運営管理

- ▶平成27年度事業費 671万2,000円
- ▶問い合わせ 市立図書館 (☎0114)

祝日や夜間(20時まで)も開館しているアーニス分館を運営し、利用者の利便性を図っています。同分館では、利用者の多様なニーズに応えるため、大活字本や雑誌を充実させています。

平成27年度は、インターネット上の百科事典や『国立国会図書館デジタル化資料送信サービス』を導入するなど、IT環境を活用したサービスの提供を行っています。

▶アーニス(中央町)の2階にあるアーニス分館



⑮ 総合体育館整備事業

- ▶平成27年度事業費 1億9,062万5,000円
- ▶問い合わせ 社会教育グループ (☎01129)

総合体育館について、利用者の利便性の向上や安心・快適なスポーツ環境を整備するため、耐震改修工事を含めた大規模改修工事を実施し、アリーナ床の研磨や壁の塗装をしたほか、屋根や玄関口、窓、外壁などを改修しました。改修工事にあたり長期休館していましたが、2月8日から利用を再開します。



▲整備後の総合体育館の外観



◀メインとなるアリーナは、床の研磨や壁の塗装、階段室やホール内の壁の塗装、照明器具の交換などを行った



⑮ 鷺別小学校建て替え事業

- ▶平成27年度事業費 3億8,152万9,000円（平成26年度からの繰越明許費 3億32万4,000円を含む）
- ▶問い合わせ 教育委員会総務グループ（☎01100）

鷺別小学校校舎は、建物の老朽の程度を調べる耐力調査により危険建物と判定されたため、建て替えを進めています。

○鷺別小学校改築の基本的な考え方

▶学校施設としての機能の充実

使いやすい機能や少人数学習など、時代の変化に対応した学習活動機能を有する多目的教室などの設置

▶地域の防災機能を備えた施設

高台まで避難が間に合わない場合に緊急的に避難する津波避難ビルとしての機能を備えるための屋上までの屋外非常階段や備蓄庫の設置

▶地域コミュニティを高める施設

学校教育の場としてだけでなく、地域住民の文化・スポーツ活動、世代間交流の場など、地域との活動の場となるような地域ボランティア室・多目的ホールの設置

▶再生可能エネルギーの活用（太陽光）

校舎屋上への太陽光パネルの設置による、再生可能エネルギーの活用や児童の環境学習での活用



▲建て替え中の鷺別小学校。4階建てで、屋上は海拔約21mとなる予定



▲建て替え後の鷺別小学校の完成予想図（外観図）



⑯ 青葉小学校耐震化・改修事業

- ▶平成27年度事業費 2億947万円
- ▶問い合わせ 教育委員会総務グループ（☎01100）

学校施設は、児童や生徒などが一日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、災害時に地域住民の避難場所としての役割も果たすことから、安全安心な教育施設の整備を進めるため、平成26年度から鷺別中学校を皮切りに、校舎の耐震化工事に着手しています。

平成27年度は、地震に対して倒壊などの危険性のある青葉小学校校舎の耐震補強のほか、外壁や屋外避難階段、屋上防水の改修などを行ってま。



▲工事中の青葉小学校



⑰ 鷺別児童館移転の基本設計

- ▶平成27年度事業費 354万3,000円
- ▶問い合わせ 子育てグループ（☎05634）

鷺別児童館は地区の児童厚生施設として昭和53年に開館し、子どもたちの健全な遊びの場として、子どもの健康を増進するとともに、豊かな情操を育ててきました。

しかし、近年は、市街地の変遷によって、鷺別地区の多くの子どもたちから離れた場所にあるため、利用者の減少が進んでいます。

そのため、鷺別児童館を鷺別中学校裏に移すとともに、放課後児童クラブと子育て支援センターを併設し、子育て関連施設を小学校などの周辺に集中させて総合的な運営を図ります。これにより、利用する児童が多様な体験や活動が行える場を提供するとともに、子育て中の親子の交流の場を提供します。

平成29年度の移設を目指し、平成27年度は基本設計を行いました。

◆**任用期間** 4月1日～平成29年3月31日
 ◆**試験月日・場所(予定)** 2月20日(土)・市役所(詳しい場所や時間は、後日ご連絡します)
 ◆**試験方法** 面接試験
 ◆**申込方法** 人事・行政管理グループや各支所に備え付け、または市ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入し、2月12日(金)までに人事・行政管理グループに持参してください。
 ※表中の給料月額が平成28年2月1日現在のもので、応募要件の基準日は平成28年4月1日現在です。
 ※詳細は、募集要項をご覧ください。人事・行政管理グループにお問い合わせください。

募集職種	募集人員	勤務地	主な業務内容	勤務条件			応募要件	
				一日の勤務時間	休日など	給料月額	資格など	年齢
調理員	2人	市内保育所	給食の調理や食器の洗浄業務	①8時45分～14時40分(月～金曜日)、9時～12時(土曜日) ②10時～15時55分(月～金曜日)、9時30分～12時30分(土曜日)	日曜日、祝日など	129,900円	調理師免許を有するか、調理経験のある方	30～63歳
業務員	3人	市役所	各種データ入力、確認業務	9時～15時45分(月～木曜日)、9時～14時45分(金曜日)	土・日曜日、祝日など	130,600円	自家用車などで通勤可能な方(対人1億円・対物200万円以上の任意保険加入が必要) 普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方	35～63歳
浄水場管理人	1人	市内浄水場	浄水場の運転操作、維持管理業務	①17時30分～8時30分または18時～9時(仮眠時間あり) ②9時～17時30分 ※5週で①が14回、②が2回が基本。	勤務割表による			50～63歳
検針徴収員	1人	市役所第2庁舎	水道料金と下水道使用料の徴収業務	9時～17時30分のうち週29時間勤務(勤務割は別途定める)	土・日曜日、祝日など勤務割表による			35～63歳
学校司書	2人	市内小学校	学校図書室の司書業務、学校図書ボランティアの指導育成など	8時45分～15時15分または9時5分～15時35分(月～木曜日)、8時45分～15時30分または9時5分～15時50分(金曜日)	土・日曜日、祝日など	135,500円 ※学校長期休業中に係る月の手当額は、教育部長が定めた勤務日に応じた額。	司書資格を有する方	30～63歳
司書	2人	市立図書館	図書の収集や貸出業務	10時～16時15分(火～土曜日)、10時～13時(隔週日曜日) ※隔週の木曜日は13時30分～19時45分。	月曜日、祝日、年末年始(隔週日曜日は、勤務を割り振らない日)	134,100円		
情報推進専門員	1人	教育委員会	教育委員会ホームページの管理、市内小・中学校の情報機器の管理、操作業務	9時～15時45分(月～木曜日)、9時～14時45分(金曜日)	土・日曜日、祝日など	130,600円		35～63歳
公務補	12人	市内小・中学校	学校の維持管理業務	週27時間30分勤務 ①7時30分～13時 ②10時30分～16時 ※①と②を一週間ごとに交替。		123,900円	小破修繕ができる方	50～63歳
調理員	2人	学校給食センター	学校給食の調理や食器などの洗浄、簡単な機械操作業務	①8時30分～15時30分 ②9時～16時(4週のうち①が1週、②が3週程度) ※学校の夏・冬・春休み期間に時間調整による休みあり。	土・日曜日、祝日など	121,600円	重量物の取り扱いが多いため、体力のある方	35～63歳

登別市嘱託員を募集します

▶申し込み・問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎⁰⁵1132)

募集職種	募集人員	勤務地	主な業務内容	勤務条件			応募要件		
				一日の勤務時間	休日など	給料月額	資格など	年齢	
夜警員	1人	市役所	宿日直業務	17時～9時、2週間に1回程度9時～17時 (3日勤務し1日休み)	勤務割表による	130,600円		50～63歳	
運転手(大型)	2人		市バスの運転、車両の管理業務	①9時～17時(月～木曜日) ②9時～17時(火～金曜日)		133,800円		大型免許を有し、2年以上運転経験がある方	35～64歳
業務員	1人		各種証明書の交付などの窓口業務	9時～17時30分のうち週29時間勤務(勤務割は別途定める) ※月2回程度、木曜日13時15分～19時までの勤務あり。	土・日曜日、祝日など	130,600円			
業務員	1人	登別支所、登別温泉支所		①9時～15時30分(月曜日のみ9時～15時45分) ②11時～17時30分(月曜日のみ10時45分～17時30分) ※①と②を一週間ごとに交替。					35～63歳
徴収員	1人	市税、国民健康保険税などの徴収業務	次の勤務割を基本に週29時間勤務 ①9時～16時 ②11時～17時 ③10時45分～17時30分	普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方					
業務員	1人	国民健康保険の各種手続きなどの窓口業務	週29時間勤務 9時～15時45分(月～木曜日)、9時～14時45分(金曜日)	医療事務の経験がある方					
業務員	1人	レセプトの点検業務など							
ケースワーカー	1人	被生活保護者に対し、日常生活の自立支援と生活自立への支援業務	週29時間勤務 10時～16時30分(月～水、金曜日)、10時～16時45分(木曜日)	社会福祉主事任用資格を満たしており、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方					30～63歳
児童厚生員	3人	市内児童館、児童センター	遊具や図書などを通して、児童に健全な遊びを指導する業務	【3～10月】12時～17時 【11～2月】12時～16時30分					日曜日、祝日など
放課後児童支援員	2人			8時～18時のうち週29時間勤務(1日4時間30分～5時間勤務)					

登別市臨時職員を募集します

▶申し込み・問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎011-321-1132)

▶任用期間 4月1日～9月30日(6カ月間)

▶選考 面接と書類選考

▶申込方法 2月1日(月)～12日(金)(土・日曜日、祝日を除く)に事前に電話で申し込みし、指定された日時に市販の履歴書(写真貼付)に必要な事項を記入の上、本人が人事・行政管理グループ(市役所3階)に持参してください。

資格の必要な職種を申し込まれる方は、資格を確認できるもの(資格証の写しなど)も持参してください。

※資格の基準日は平成28年4月1日現在とし、性別は問いません。

※募集内容は、多少の変更が生じる場合があります。

保育士(保育業務) 10人程度



資格など 保育士免許を有する方

勤務地 市内保育所

主な業務内容 保育業務

勤務時間

・月～金曜日：7時15分～18時の時間内で一日7時間45分の勤務

・土曜日：7時15分～12時30分の時間内で一日3時間の勤務

・休日保育勤務日：7時45分～18時15分の時間内で一日7時間45分の勤務

休日 日曜日、祝日など(4週間45分の勤務)

※年に3回程度、休日の勤務あり。

賃金 月額8千60円または時給1千40円

保育士(代替保育) 2人程度



資格など 保育士免許を有する方

勤務地

市内保育所

主な業務内容 保育業務(代替保育)

資格など

勤務時間

・月～金曜日：7時15分～19時45分の時間内で一日7時間45分の勤務

休日 職員が指定休などにより不在となる場合に、代替要員として、月1日から14日程度従事していただきます。

賃金 月額8千60円または時給1千40円

保育士(延長保育) 2人程度



資格など 保育士免許を有する方

勤務地 市内保育所

主な業務内容 保育業務(延長保育)

勤務時間

・月～金曜日：15時15分～19時15分

・土曜日：11時30分～19時15分

※月14日以内、週20時間未満の勤務となります。

休日 日曜日、祝日など

賃金 時給1千40円

事務補助 5人程度



資格など パソコン操作(ワード・エクセル)が可能な方

勤務地 市役所や教育委員会など

主な業務内容 事務一般

勤務時間 9時～17時30分

休日 土・日曜日、祝日など

賃金 月額6千50円

英語支援員 1人



資格など 英語検定2級以上やTOEIC700点程度など、英語力に関して一定以上の力量があると客観的に示すことができ、普通運転免許を有する方

勤務地 市役所

主な業務内容 通訳(日常会話程度)、国際交流事業などに係る業務と事務一般

勤務時間 9時～17時30分

休日 土・日曜日、祝日など

賃金 月額7千130円

技術補助 6～9人程度



勤務地 市内小・中学校

主な業務内容 特別支援学級介助業務

勤務時間 7時45分～16時15分

休日 土・日曜日、祝日、夏季休業日など

賃金 月額6千50円

速く! 安く! 美しく! TOTAL Printing

印刷に関するご相談は
お気軽に当社へ

BEST PRINTING
株式会社 日光印刷 登別支店

登別市常盤町3丁目30番地4 ☎(0143)81-3388. FAX(0143)47-2513

本社/室蘭市寿町2丁目3番1号

支店/札幌・伊達

☎(0143)47-8308. FAX(0143)47-2513

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。

その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://noboribetsu-law.jp/>

相談は
要予約

0143-83-7381

月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メール・ペット・ワン303号

登別市臨時職員を募集します

し尿収集日のお知らせ

期間：4月～9月

町名	丁目・番地	月日						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
登別本町	1丁目	27・28		20・21		2・3	20・21	
	2丁目	1～24番地	30	2	22		4	23
		25番地～		6・7	23		5・6	24・26
	3丁目		9・10	24・25		8・9	27・28	
登別東町	1丁目		11	27・28		15・16	29	
	2丁目		12	29		17	30	
	3丁目		13・14	30		18・19		
	4丁目	1～29番地	4・5・6	21・23		7・8	26・27	
		30番地～	1・2	19・20		5・6	24・25	
	5丁目	1～30番地	8・9	26・27		12・13	30・31	
31番地～		7	24・25		9・11	29		
富浦町	全域	15・16・18・19・20		2・3・4・6・7	21・22・23・25・26		7・8・9・10・12	
千歳町	4～6丁目	11・12	28・30		14・15		1・2・3	
幌別町	全域	21・22・23		8・9・10	27・28・29		13・14・15	
中央町	全域		16・17・18		1・2・4	20・22・23		
柏木町	全域	25・26		16・17・18	30	1	16・17	
片倉町	全域	13・14	31	1	16・19・20		5・6	
大和町	全域	20・21・22		8・9・10	26・27・28		10・12・13	
若山町	全域	23・25		16・17	29		14	
富岸町	1～3丁目		9・10	25・27		6・8・9	24・26	
新生町	1～3丁目	1・2	21・23		7・8	25・26		
	4～6丁目	4・5・6	24・25		9・11	27・29		
栄町	全域	7・8	26・27		12・13・14	30・31		
鷺別町	1～3丁目	9・11・12・13・14	28・30・31	1	15・16・19・20		1・2・3・5	
	4～6丁目	15・16・18・19		2・3・4・6・7	21・22・23・25		6・7・8・9	
若草町	1～4丁目	26・27・28		18・20・21	30	1・2	15・16・17	
	5・6丁目	30	2	22・23		3・4	20・21	
美園町	1～4丁目		11・12・13・14	28・29・30	1	15・16・17・18・19	27・28・29・30	
	5・6丁目		16・17・18・19・20		2・4・5・6	20・22・23・24		
上鷺別町	全域		6・7	24		5	23	

◆臨時収集地域

カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、札内町、来馬町、鉢山町、川上町、新栄町、幸町、登別港町、桜木町、青葉町、緑町、千歳町（1～3丁目）、新川町、千歳町の一部、富岸町の一部、常盤町、富士町

※収集を希望する方は、5日程度の余裕をみて申し込みください。

※6月11日(土)から15日(水)までは、し尿投入施設点検整備のため、臨時し尿収集は行いません。

◆収集のときは、次のことに留意してください

- ▼収集に立ち会って、収集量を確認してください
- ▼クリーンチケットで支払う方は、事前にチケットをご用意ください
- ▼収集日は、天候などにより前後することがあります
- ▼臨時収集や緊急で収集を希望される方は、お早めに申し込みください
- ▼転居・転出される方は、必ず最終くみ取りをしってください

◆臨時収集・最終くみ取りの申し込み

収集に関する問い合わせ

(株)東洋興業 ☎29935

9時～16時

※土・日曜日、祝日、8月11日から14日までを除く。

◆料金などに関する問い合わせ

環境対策グループ

(クリンクルセンター内) ☎29558

希望を胸に大人としての 一歩を踏み出す

平成28年登別市成人祭

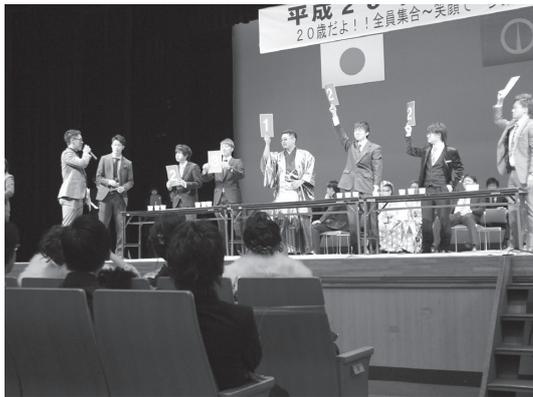
1 / 10



▲「二十歳の誓い」を述べる新成人代表



▲生まれ育ったまちへの思いを込めて市民憲章唱和



▲卒業中学校対抗のゲームで盛り上がる会場



▲久しぶりの再会に笑顔を見せる新成人

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード



1月10日(日)、市民会館で『平成28年登別市成人祭』(市教育委員会・同実行委員会主催)を開催しました。

ことしの新成人は平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた男性346人と女性248人の計594人。成人祭には、このうち、男女合わせて340人が出席し、振り袖や袴、スーツ姿の新成人で会場はにぎわいを見せ、華やかな雰囲気にも包まれました。

式典では、新成人代表の山下徹さんと島村希望さんが、家族への感謝の思いや夢の実現に向けて勇気をもって何事にも挑戦していくことなど、今後の決意を述べました。

また、同実行委員会主催の第2部のアトラクションでは、中学校時代の先生からのビデオレター上映や卒業中学校対抗のゲーム、お楽しみ抽選会などが行われ、会場は盛り上がりを見せました。

新成人たちは、久しぶりに再会した友人と談笑したり、互いの成長を喜び合ったりしながら、大人としての自覚と責任を胸に、晴れ晴れとした門出を迎えました。

内モンゴルの文化に興味津々

第4回国際理解講座

12 / 18

12月18日(金)、市民会館で、室蘭工業大学で学ぶ中国・内モンゴル自治区からの留学生、潮洛蒙さん、温都日格さん、国慶さんを講師に招き『第4回国際理解講座』(市主催)を開催しました。

同講座では、潮洛蒙さんから出身地の言語や食文化、教育などが紹介されたほか、温都日格さんによるモンゴルの弦楽器『馬頭琴』の演奏と国慶さんの歌も披露され、参加者から大きな拍手が贈られました。さらに、モンゴル民族の踊りを見たいというリクエストに応え、温都日格さんが素晴らしい踊りを披露してくれました。参加者は「お話を聞いているうちに内モンゴルに興味を湧きました。演奏や踊りも素晴らしい、とても楽しい時間を過ごせました」と話していました。



▼馬頭琴の演奏にあわせ、歌を披露。美しい音色が会場に響きわたった



▲参加者からの質問に丁寧に答える潮洛蒙さん

**鉱山で自然の恵みと冬遊びを楽しむ
冬休みスペシャルウィーク2016**

1月9日(出)から11日(月)までの3日間、ふおれすと鉱山で『冬休みスペシャルウィーク2016』(NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ主催)が行われました。

初日の9日は『手作り花火体験』として、同施設で作られた木炭の粉を利用した線香花火づくり体験が行われ、参加者は「初めての経験でしたが、楽しく作れました。花火は凄くきれいでした」と感想を語ってくれました。

このほか期間中、森の散策やストラップ製作体験などの各種イベントが実施され、また、雪の滑り台やスケートリンクなどの設置もあり、参加者たちの歓声が鉱山町の山々に響きました。

1/9~11



▲真剣な表情でくぎを打つ



▲勢いよく木材を切る参加者

自分で作った工作は特別だね

郷土資料館『冬休み工作教室』

1/8

1月8日(金)、郷土資料館で『冬休み工作教室』(市教育委員会主催)を開催しました。

この日は、郷土資料館ボランティアグループ『SLG』のメンバーが、参加した小学生に本立ての作り方を指導。子どもたちは、木材をのこぎりで切り、くぎを金づちで打つなど、慣れない作業に苦労しながらも一生懸命作っていました。

幌別西小学校2年生の原田遼平くんは「のこぎりでの作業は難しかったけれど、切り終わったときはすごくうれしかったです」と元気づく話してくれました。



▲雪の中そり滑りを楽しむ子どもたち



▲火がまわるよう手作り花火に息を吹き込む



▲参加者には熊笹茶やお菓子も振る舞われた

『はしご乗り』で繰り出される妙技に拍手喝采

1/7

平成28年登別市消防出初式

1月7日(木)、市民会館で『平成28年登別市消防出初式』(市主催)が行われ、消防職員や消防団員、陸上自衛隊幌別駐屯地消防ポンプ班などの消防関係者約100人が参加しました。

駐車場で行われた分列行進では、寒空の下、消防職員・団員が緊張感を持ちながらきびきびと行進しました。その後、大ホールで、長年にわたり消防活動に貢献された方に対する表彰が行われたほか、西胆振若鷹会、木工事業連合組合、西胆振若鷹会、千歳若鷹会、千歳若鷹会、千歳若鷹会の方による『木遣り歌』や『纏振り』、『はしご乗り』などの伝統芸が披露され、参加者や観客を楽しませました。

特に『はしご乗り』では、西胆振若鷹会の方が、高さ約6.5mのはしごの上で『腕溜め』や『胴鯨』、『八艘』などの妙技を繰り出し、見学に来ていた保育所の園児や地域住民から「とっても高い」、「すごい」など驚きの声が上がるとともに、たくさんの拍手が贈られました。



▲分列行進する消防職員・団員



▲華麗な『はしご乗り』に見入る園児たち



▲江戸時代の町火消の伝統をいまに伝える『はしご乗り』

知って備える防災メモ

第37回



火山の異常を感じたら〜発見者通報について〜

世界の約1千500の活火山のうち、日本には10の活火山があり、世界でも有数の火山国といえます。

私たちは、火山活動が作り出した景色や温泉、自然の恵みなどの恩恵を受けていますが、時に火山は、噴火活動によって火山災害を引き起こし、被害をもたらすこともあります。

気象庁は、火山災害を軽減するため、地震の発生や地殻変動、噴気などの火山の活動状況を監視していますが、観測機器だけでは捉えられないこともあります。普段とは異なる場所からの噴気や地震による揺れ、地形の変化、鳴動、爆発音など、異常いつもとは違う現象を発見した

ときは、

▼通報内容例

- ・通報した方の氏名と連絡先
- ・どのような現象が起きているか
- ・現象の場所（発見場所や通報場所から離れている場合は、どこか場所からどちらの方向か）
- ・現象を発見した日時（遠望カメラや地震計などで、同じ時刻の観測データを確認するため）
- ・現象を発見したときの天気

などを、最寄りの気象台や市町村、警察署・交番などに速やかに連絡してください。

皆さんからの通報には、火山活動の変化を示す重要な情報が含まれている場合があります。火山災害から住民や観光客を守るため、「大げさかもしれない」、「たぶんしたことではないかもしれない」などご考えず、迷わず連絡してください。

▼問い合わせ

室蘭地方気象台（☎0242249）

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

なのはな会

『なのはな会』は、平成19年に発足しました。現在、会員は70代から80代までの女性8人。毎月2回、第2・4金曜日の10時から12時まで幌別西団地集会所で活動し、絵手紙を作っています。

「絵手紙を始めたのは、約18年前に市民会館で行っていた絵手紙講座に参加したことがきっかけでした。その後、近所の方と一緒に『なのはな会』を立ち上げました」と話してくれたのは、代表の坂本泰子さん。

1枚のはがきの中に、自分の思いを絵と文字で表現できることが絵手紙の魅力だと言います。「出来上がった絵手紙は、年賀状や季節のお便りとして家族



1枚のはがきで思いを伝える『絵手紙』をはじめませんか

『なのはな会』の立ち上げ当初から入会している磯野幸子さんは、「最後の楽しみとして、何か新しい事をやってみたくて思い入会しました。少しずつ上手に描けるようになっていくことがうれしいですね。ほかのメンバーの方とは年代が近いので和気あいあいとした雰囲気の中、作品作りの合間にお話しをすることも楽しみの一つです」と話してくれました。

初心者の方も大歓迎の同会。見学や入会に関する問い合わせは、坂本さん（☎0568339）まで。



▲楽しみながら絵手紙作りを行うメンバー

チームで戦うことで、
勝つ喜びが生まれる

「今回のセレクションでは、常に心がけている『周囲への声掛け』を大切にしながら、キャッチングの技術とスローイングの正確さを武器に挑みました。選抜されたことが知ったときはとても驚きましたが、これから頑張らなければと、気持ちを新たにしました」と語る丸石さん。

野球をやっていたお父さんの影響で、幼いころから遊びもテレビを見るのも野球だったため、自然と野球が好きになったそうです。

そして、小学生の時に野球チームに入ってから、チームで戦うことの魅力を実感します。

「野球は誰かがミスをして周りがカバーすることで勝つことができるスポーツです。試合で競って、苦しいながらもチームでもが



▲選抜チームの強化合宿に参加し、練習に励む丸石さん

いて勝ったときは本当につれしいです」。

中学生になった現在は、キャッチャーフライへの対応力や配球を上手く組み立てることができるようになり、これらを自身の強みとして、チームの司令塔でもある捕手として活躍しています。

目指すは全国優勝

将来の夢はプロ野球選手になることだと話す丸石さん。そのため、自分自身のレベルアップをする必要があると考え、今回のセレクションに挑戦しました。選抜チームで昨年11月から毎月行われている合宿では、自身の課題も見つけたそうです。

「選抜選手のレベルが高く、バットイングの時に変化球に対応できないことを痛感しました。これからさらに練習に打ち込み、変化球に対応できるスピードやバットスイングを身に付けたいです」と語ります。

「全国大会には、結果を求めて挑みたいと思います。北海道の野球を全国に見せ、優勝して帰ってきたいです」。

丸石さんは、3月の大会に向け、熱い思いを胸に練習に励みます。

きらり

KIRARI

まる いし たか のぶ

丸石隼伸さん(富岸町)

野球チーム『登別ビッグ・フラップ・オーシャン』に所属する丸石隼伸さんは、10月24日・25日に鶴川町で開催された、『北海道選抜選手Uⁿd^er 14統一セレクション』で選抜入りを果たしました。同セレクションには、道内各地の有力選手約90人が参加。その中で丸石さんは捕手部門約20人中合格者2人という狭き門を見事突破し、さらに、チームを引っ張っていく主将にも選ばれました。

ことし3月に千葉県で開催される全国中学生軟式野球大会に向けて、毎月、選抜チームの強化合宿に参加している丸石さんに、野球への思いや今後の抱負などを伺いました。

周りへの声掛けを大切にし、プレーに磨きをかけていきたい。



平成13年、登別市生まれ。14歳。

幼いころから野球に親しみ、小学生の時に野球チームに所属。中学2年生となった現在は、『登別ビッグ・フラップ・オーシャン』で捕手として日々練習を重ねるほか、主将としても活躍し、チームを引っ張っている。

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



住まい



家屋表示板を配布します

新築や改築をした方、表示板を紛失・破損した方に、家屋などの所在をわかりやすくする家屋表示板を無償で配布します。



申し込み 2月29日(月)までに都
市政策G (☎0532300)

市長室フリータイム

皆さんが市長と自由に話し合える機会を広げるため、『市長室フリータイム』を開催します。まちづくりなどについて、市長と直接話してみませんか。

日時 2月15日(月)9時30分〜17時

※1人(組)につき30分程度。

場所 市長応接室、警別公民館、

婦人センター、登別温泉ふれあいセンター

※苦情や要望、提案、個人的な問題などはお受けできません。

※申し込みのときに内容(概要)を伺います。

※当日は、報道関係者が取材する場合があります。

申し込み 2月8日(月)までに企画調整G (☎05586)

除雪車による道路の除雪のためにご協力をお願いします

- ・道路を除雪した後に玄関前や車庫前にたまった雪は、道路には出さずに、道路脇や各家庭の敷地内での処理をお願いします。
- ・路上駐車はしないでください。
- ・道路への『雪出し』はやめましょう。

・除雪車には近づかないでください。

・急な坂道には、滑り止め用の砂箱を設置していますので、散布のご協力をお願いします。

問い合わせ 土木・公園G (☎3260)

献血にご協力ください

日時 2月17日(水)10時〜12時

場所 アーニス

問い合わせ 健康推進G(しんた21内・☎0100)

ごみの出し方についてお願いします

スプレー缶やカセットボンベ、使い捨てのライターに中身が残ったままごみに出すと、ごみ収集車やごみ処理施設で爆発する危険性がありますので、次のことを守って、収集日に出してください。

・スプレー缶やカセットボンベの出し方：中身を使い切り、

風通しの良い火気のない屋外で、ガス抜きキャップなどを利用してガス抜きを行った後に缶に穴を開け、資源ごみとして出してください。

※塗料用スプレー缶は、ガス抜き

3月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
中央町	3月7日(月)〜 3月12日(土)	2月22日(月)〜 3月4日(金)
千歳町	3月14日(月)〜 3月19日(土)	2月29日(月)〜 3月11日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚160円)』を貼って出してください。(1回につき5品まで)

収集の申し込み

(有)登和清掃 (☎0200)

※土・日曜日、祝日を除く9時〜17時。
※電話のかけ間違いに十分注意してください。
その他の問い合わせ 環境対策グループ(クリンクルセンター内・☎2958)

岩手県陸前高田市職員などが

基調講演などを行います

問い合わせ 市民協働G (☎1079)

忘れずに納めましょう

国民健康保険税(普通徴収第9期)、介護保険料(普通徴収第8期)、後期高齢者医療保険料(普通徴収第8期)の納期限は2月29日(月)です。

納付には口座振替やコンビニ

エンスストア払いが便利です。

問い合わせ 国民健康保険G (☎1771)、高齢・介護G (☎5720)、年金・長

寿医療G (☎2137)

『申し込み』 『問い合わせ』 中の『G』は『グループ』の略です

市内の小・中学校などの 体育館を夜間開放します

体育館開放施設 鷺別小学校、若草小学校、富岸小学校、青葉小学校、幌別西小学校、幌別小学校、幌別東小学校、登別小学校、登別中学校、カント・シラ

開放日時 4月4日(月)～平成29年2月28日(火)18時～21時

※土・日曜日、祝日、年末年始(12月30日～平成29年1月5日)、学校行事などで使用する日を除く。

※富岸小学校と登別中学校は、18時30分から21時まで。
※カント・シラは、11月30日(水)まで。

対象 次の3点を満たす団体

- ・市内に居住または勤務をしている10人以上の方で構成される団体であること
- ・団体の構成員の中から責任者と代理責任者を1人ずつ明確にする
- ・興行や営利を目的とした活動で利用しないこと

利用条件 団体自ら、施設の開設・施設や電灯の操作、団体間との利用調整などを行うこと

ともに、学校の備品以外は団体が準備すること

利用料 1回につき500円(青少年団体は1回につき250円)

申し込み 2月15日(月)から、社会教育Gや各支所、総合体育館に備え付けまたは市ホームページに掲載の『団体登録申請書』を、3月8日(火)までに持参またはファクス、Eメールで社会教育G(☎09744、Eメール:stakou@city.noboribetsu.bj)に提出

※申請団体の責任者と代理責任者は、3月15日(火)18時30分から市民会館で行う『利用調整会議』に出席してください。

問い合わせ 社会教育G (☎1129)

国の教育ローンのお知らせ

高校や短期大学、大学、専門学校などへの入学や在学中の費用を支援する公的融資制度です。
融資限度額 学生・生徒1人につき350万円以内
利率 年2.05% (1月1日現在)

※融資対象の学校や世帯の収入に要件がありますので、詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 日本政策金融公庫

『国の教育ローン』コールセンター(☎0570-008-656)

石綿による疾病の保障・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿暴露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、各種の労災保険給付や特別遺族給付金が支給されます。

中皮腫などで亡くなった方が過去に石綿暴露作業に従事していた場合には支給対象となる可能性がありますので、ご相談ください。

問い合わせ 室蘭労働基準監督署 (☎236131)

募集

第5回国際理解講座

日時 2月25日(木)18時～
場所 市民会館2階視聴覚室
内容 外国語指導助手(ALT)のレベカ・スピックさんから、ニュージーランドの生活や文化、日本との違いなどについて

てお話しいただきます

定員 20人(申し込み順)

申し込み 2月19日(金)までに企業調整G(☎1122)

青年国際交流事業に参加しませんか

内閣府は、平成28年度に実施する青年国際交流事業(国際青年育成交流、日本・中国青年親善交流、日本・韓国青年親善交流、『東南アジア青年の船』事業、次世代グローバルリーダー事業『シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ』、地域課題対応人材育成事業『地域コアリーダープログラム』)への参加青年を募集しています。

詳しくはホームページ(<http://www.cao.go.jp/koryu/>)をご覧ください。

問い合わせ 内閣府青年国際交流担当(☎03-6257-1434)、北海道総合政策部知事室国際課(☎011-204-114)

介護の仕事に復帰しませんか

介護施設などでの就労経験があり現在介護業務に就いている方を対象に、ブランクによる不安の軽減を図るため、研修会を開催します。

日時・場所
・2月22日(月)・25日(木)9時～12時30分：婦人センター
・2月23日(火)・24日(水)10時～14時：市内介護事業所

内容 尊厳とコミュニケーション、職員に求められる視点の理解、介護施設での見学実習、緊急時の対応など

定員 10人(申し込み順)
※4日間とも託児を行います。
申し込み 2月12日(金)までに高齢・介護G(☎5720)

無料法律相談

借金に関する相談・無料 弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円～)分割可

むろらん法律事務所 札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室【要予約】相談料2回目以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)

平成28年度奨学生募集

対象 高校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学（大学院を除く）に入学する方で、（公財）登別育英会の定める基準に達している方

奨学金（月額）

- ・高校…1万円
- ・高等専門学校、専修学校、短期大学…1万5千円
- ・大学…2万円

募集人数 それぞれ若干名

申し込み 市民会館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、3月31日(木)までに登別育英会に提出

問い合わせ 登別育英会

(☎011-1100)

日高胆振沿岸海岸保全基本計画の変更案への意見を募集します

『日高胆振沿岸海岸保全基本計画』の変更にあたって、変更案を公開し、意見を募集します。
変更案縦覧期間 2月15日(月)～3月15日(火)

変更案縦覧場所 都市政策G、胆振総合振興局

意見の提出方法 任意の用紙に

意見を記入の上、3月25日(金)までに都市政策グループまたは胆振総合振興局に提出

問い合わせ 胆振総合振興局維持管理課

(☎24)9872

就職セミナーを開催します

日時 2月18日(木)13時30分～16時30分

場所 職業訓練センター

内容 ゲームや討議などを通して、自己理解を深めます

定員 20人(申し込み順)

申し込み 2月15日(月)までに登別職業訓練協会

(☎011-450)

北海道新幹線「胆振メモリアルフォレストキャンペーン」

皆さんが撮影した写真を募集するキャンペーンが、3月25日(金)まで実施されています。抽選で胆振管内の特産品が当たりますので、ぜひ応募してください。詳しくはホームページ (<http://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/shinkansen/photo.htm>) をご覧ください。

問い合わせ 胆振総合振興局地域政策課

(☎24)95688

～パブリックコメントのお知らせ～

●意見を集めている案件

案件名 登別市公共施設等総合管理計画（案）

概要 『登別市公共施設等総合管理計画』は、公共施設や道路・橋梁などのインフラの全体の状況を把握し長期的な視点をもって更新や統廃合、長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減や平準化などを図ることを目的とし、各種長寿命化計画などの関連計画の基本となるものです

募集期間 2月17日(水)～3月17日(木)

意見の例 「〇〇事業は、△△のように改善すれば市民が利用しやすくなる」、「条例案〇条は、△△と記載されているが、□□の理由から◇◇のような記載が必要ではないか」など、皆さんの意見をお寄せください

意見の提出方法 右記の閲覧場所に備え付けの専用用紙か任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、④電話番号、⑤意見を記入し、郵送またはファクス、Eメールで人事・行政管理グループ（〒059-8701中央町6丁目11、FAX ☎8286、Eメール：gyoukan@city.noboribetsu.lg.jp）に提出するか、閲覧場所に備え付けの『意見箱』へ投函してください

※電話や来庁による口頭でのご意見はお受けできません。

意見に対する回答 寄せられた意見に対する市の考え方を市ホームページに掲載するほか、閲覧場所に閲覧ファイルを備え付けます。なお、意見を提出した方に対しての個別の回答は行いません

問い合わせ 人事・行政管理グループ（☎01132）

●意見の募集を終了した案件

案件名 登別市景観とみどりの条例（案）

募集期間 平成27年11月16日(月)～12月15日(火)

提出された意見数 0件

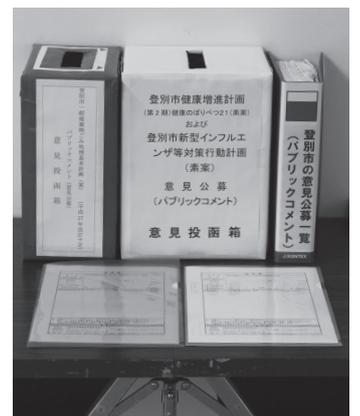
問い合わせ 都市政策グループ（☎03230）

●各案件の閲覧場所

平成27年度に実施した、または実施している案件は、次の施設・場所に設置していますので、ご自由に閲覧してください。

- ・本庁舎1階市民ロビー
- ・各支所
- ・市民会館
- ・市立図書館
- ・市民活動センター

※市ホームページ (<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/2015042700069>) でもご覧いただけます。



『申し込み』『問い合わせ』

中の『G』は『グループ』の略です

国民年金保険料の社会保険料控除についてお知らせします

国民年金保険料は、納付した全額が所得税と市・道民税の社会保険料控除の対象となります。

確定申告などで社会保険料控除の適用を受けるには、日本年金機構が発行する『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』または『領収書』の添付が必要です。

『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』の送付時期

国民年金を納めた期間によって、日本年金機構から証明書が送られる時期が異なります。

・平成27年1月1日から9月30日までに納付した方：平成27年11月上旬に日本年金機構から発送済み

・平成27年10月1日から12月31日までに初めて納付した方：2月上旬に日本年金機構から発送予定

※平成27年11月に送付された方には、2月には送付されません。

○平成27年に国民年金保険料を2年前納した方へ

2年前納で納めた国民年金保険料を所得から控除する場合、次のいずれかの方法1つを選択できます。

①全額を納めた年に控除

②各年分の保険料に相当する額を各年に控除

※詳しくは、問い合わせください。

▼問い合わせ

室蘭年金事務所（☎247104）

所得税・復興特別所得税の確定申告、市・道民税申告を忘れずに

▶申告期間 2月16日(火)～3月15日(火)

※所得税の還付となる確定申告、市・道民税申告は、2月16日より前でも申告をすることができます。

▶受付場所・日時

・室蘭税務署受け付け（確定申告）

場 所	日 時
室蘭税務署 室蘭地方合同庁舎2階	2月16日(火)～3月15日(火) (土・日曜日、祝日を除く) 9時～17時

※会場が混雑している場合は受け付けを早めに切り上げることがあります。16時頃までにお越しください。

・登別市受け付け（確定申告、市・道民税申告）

場 所	日 時
市役所本庁舎3階第1会議室	3月15日(火)まで（土・日曜日、祝日を除く）
市役所本庁舎1階6番窓口	2月21日(日)・28日(日)（休日申告）
鷺別公民館	2月22日(月)～24日(水)
登別温泉ふれあいセンター	2月26日(金)
婦人センター	2月29日(月)、3月1日(火)

※事業所得などの確定申告は受け付けません。

※次に該当する方は電話で市・道民税申告をすることができます。医療保険（国民健康保険・後期高齢者医療制度）の保険料（料）の算定や市が行う医療助成の受給者証交付などに影響がありますので、該当する方は忘れずに税務グループにご連絡ください。

・平成27年中の収入が無かった方
・収入が遺族年金や障害年金、福祉年金などの非課税年金のみの方

・収入が雇用保険からの給付金や傷病手当金のみの方

▶持ち物 印鑑（シャチハタ不可）、前年の収入金額を証明する書類（原本）、各保険料控除証明書類、障害者手帳、通帳（還付金が発生する場合）など

▶問い合わせ 税務グループ（☎1155）
室蘭税務署（☎224151）

室蘭税務署からのお知らせ

消費税・地方消費税、贈与税の確定申告は、次の期間で受け付けています。

・個人事業者の方の消費税・地方消費税… 3月31日(木)まで

・贈与税… 3月15日(火)まで

※贈与税の申告期間について、広報のぼりべつ1月号で3月16日(水)までとお知らせしていましたが、室蘭税務署から訂正がありました。申告期間は3月15日(火)までです。

教育資金などの準備はお済みですか

～登別市勤労者特別融資制度～

教育資金 金利：年1.94% (固定金利・保証料率別途)

高校・大学への入学金や授業料をはじめ、教材費や下宿代などに利用できます。

※保証料率は、北海道労働金庫会員の方が0.6%、一般勤労者の方が1.2%です。

▶融資限度額 300万円

生活資金 金利：年2.28% (固定金利・保証料率別途)

引越費用や介護費用などの大きな出費、生活の安定に必要な費用など、幅広い用途に利用できます。

※保証料率は、北海道労働金庫会員の方は0.6%、一般勤労者の方は1.2%です。

▶融資限度額 100万円

▶融資の対象となる方

- ・登別市内に居住し、同一事業所に1年以上勤務している方（自営業者を除く）
- ・安定した収入があり、前年の収入が150万円以上の方
- ・最終返済年齢が75歳以下となる方

▶返済期間 10年以内

※教育資金は在学期間中（最長で4年間）に限り返済を据え置くことができます。

▶返済方法 元利均等返済方式（ボーナス返済併用可）

▶**申し込みに必要なもの** 身分を証明するもの（運転免許証、パスポートなど）、健康保険証、前年の源泉徴収票（機械処理されているもの）、印鑑、納税証明書、資金用途確認書類（合格通知書、在学証明書、学費納付書など）

※資金用途確認書類は『教育資金』のみ。

▶**申込金融機関** 北海道労働金庫室蘭支店（☎21975）
同労働金庫室蘭東支店（☎453611）

※審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

問い合わせ 商工労政グループ（☎852171）

「申し込み
問い合わせ」

中の「G」は「グループ」の略です



命を救ってくれた男性に
あらためてお礼を言いたい

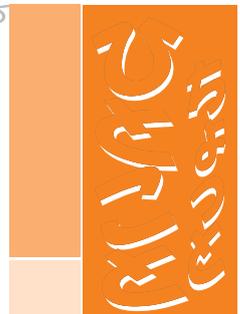
平成27年12月8日火のことで、夫と私は、とある男性に命を救われました。

私たち夫婦は毎日のように病院に通っています。その日の朝も、いつもと同じように、病院に向かうため国道沿いのバス停（大和町2丁目付近・あかしや団地）に向かって家を出ました。

私たちの自宅は若山町にあるので、バスに乗るためには大和町1丁目付近の踏切を渡る必要があります。その日は午前9時15分前後に踏切を渡り始めました。

踏切を渡り切った私がふと後ろを振り返った時、既に遮断機が降りていて、踏切の中で夫が転んでいたのです。

夫は踏切から線路側に足を踏み外してしまい、もともと足が悪いせいもあって、踏切に足が引っ掛かって起き上がれなかったようです。その日は路面の状態が悪かったので踏切の端付近を歩くようにしたのが災いとな



楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画調整グループに電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

企画調整グループ 中央町6-11

☎856586
FAX 851108
Eメール:pr@city.noboribetsu.lg.jp

りました。

私は慌てて夫に駆け寄り、夫を抱き起こそうとしたところ、「ごきつ」という音が鳴りました。どうやら、私はぎっくり腰を起こしてしまったようです。夫を起こすことができず途方に暮れてしまいました。

その時、踏切の前に止まっていた車から、男性が飛び出してきたのです。

「何をしているんだ」。そう叫んだその男性は、自分の命を顧みず、夫を踏切から引っ張り出してくれました。腰を痛めながらも私も自力で出ることができ、夫婦ともに命からがら踏切から抜け出すことができました。

その男性は40代から50代ぐらいで、濃い灰色の車で若山町側から国道側に向かって踏切で止まっていた方です。その場でお礼は言ったものの、慌てていたため、その男性の連絡先を伺うのを忘れてしまいました。この紙面を借りて、あらためてお礼を申し上げます。命を救っていただき、本当にありがとうございます。

（若山町 女性）

困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	3月19日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：増川 拓さん 定員：6人(申し込み順)	3月11日(金)までに 市民サービスG (☎☎2139)
くらしの無料相談 <small>北海道行政書士会室蘭支部</small>	2月27日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人(申し込み順)	2月26日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎☎3360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力	市民サービスG (☎☎2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は火～金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内) または登別消費者協会(労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブル、商品、サービスに関する苦情など	消費生活センター (☎☎3491) 登別消費者協会 (☎☎8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局 (室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎☎5111)
障がいのある方の就労相談窓口	2月18日(土) 14時～17時	障害福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	2月10日(水)までに 障害福祉G (☎☎3732)
夜間・土曜納税相談窓口	・2月25日(木)・26日(金) 17時30分～20時 ・2月27日(土)9時～17時	税務グループ	市税や給食費、公営住宅料、保育料などの納付(入)	税務G (☎☎1155)
キャリアサポートのぼりべつ (市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎☎1450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室(アーニス内)		
無料労働相談(市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制)	登別労働会館(千歳町3丁目)	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラメント)など	事前に連合登別 (☎☎3337)
	2月5日(金)・19日(金) 10時～16時(予約制)	鉄南ふれあいセンター		希望日の1週間前までに連合登別 (☎☎3337)
一日行政相談	2月15日(月) 10時～12時	登別郵便局(JR札幌駅西口前)	国や特殊法人、北海道、市の業務に関する苦情や意見、要望 行政相談委員：垣内登紀子さん 吉田 伸吾さん	企画調整G (☎☎6586)



移動子育て支援センター

日時・場所

- ・3月2日(水)・警別公民館
- ・3月9日(水)・若草児童クラブ
- ・3月16日(水)・であえーるはまなす

※時間はいずれも10時から12時まで。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせなど

持ち物 上靴

※であえーるはまなすに車でお越しの場合は、事前にご連絡ください。

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター (☎03715)

雪と遊ぼうバス遠足

日時 2月23日(火)9時30分

場所 ふおれすと鉱山

対象 2歳から小学校入学前の子どもとその保護者

定員 20組(申し込み順)

参加料 1人77円(バス保険料)

問い合わせ 2月8日(月)から12日(金)までに中央子育て支援センター (☎03715)

出張子育てひろば

〜富岸子育てひろば〜

日時 2月10日(水)10時〜12時

場所 ふおれすと鉱山

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 そり滑り台やスケートリンクなどでの外遊び

定員 15組(申し込み順)

持ち物 防寒着、手袋、飲み物、昼食など

申し込み 2月9日(火)までにN

子育てcafe

〜富岸子育てひろば〜

日時 2月12日(金)10時〜12時

場所 亀田記念公園

対象 子育て中の方、子育て支援をしている指導者

内容 屋内と屋外それぞれでの子どもとの遊び方について

定員 15組(申し込み順)

※託児を希望する方は、申し込み時に申し出ください。

持ち物 防寒着、防寒靴、防寒具

申し込み 2月11日(木)までにN

PO法人登別自然活動支援組 織モノガくらぶ (☎080-1-890-0865)

パパとママのためのスタディ

〜富岸子育てひろば〜

日時 2月18日(木)10時30分〜12時

場所 亀田記念公園

対象 子育て中の方

内容 冬の森歩き

『申し込み』

『問い合わせ』 中の『G』は『グループ』の略です

PO法人登別自然活動支援組 織モノガくらぶ (☎080-1-890-0865)

とんぼレンズパークの日

〜富岸子育てひろば〜

日時 2月20日(土)10時30分〜12時

参加料 200円

持ち物 コップ

申し込み 2月17日(水)までにN

PO法人登別自然活動支援組 織モノガくらぶ (☎080-1-890-0865)

場所 亀田記念公園

対象 親子

内容 雪遊び、かまくら作り

定員 15組(申し込み順)

参加料 1人100円

持ち物 動きやすい服装・靴、飲み物、防寒着、防寒具、着替えなど

申し込み 2月19日(金)までにN

PO法人登別自然活動支援組 織モノガくらぶ (☎080-1-890-0865)

乳幼児健康相談 診査

問い合わせ 健康推進グループ (しんた21内・☎0100)

診査名・対象	日時	内容	持ち物	場所
4〜5カ月児健康診査 (平成27年10月生まれ)	3月9日(水) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えおむつ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成27年5月生まれ)	3月14日(月) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成26年8月生まれ)	3月23日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布 (希望者800円)	母子健康手帳	
3歳児健康診査 (平成25年2月生まれ)	3月3日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	3月24日(木) 9時20分〜10時	発育・発達・育児・栄養などの相談		

2月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話
2月7日(日) 9時～11時	岩倉歯科 (☎45 7 1 1 7) 室蘭市水元町12-6
	新生ファミリー歯科 (☎82 1 1 8 2) 登別市新生町3丁目16-21
2月11日(木) 9時～11時	御前水歯科クリニック (☎24 8 1 4 8) 室蘭市御前水町2丁目6-20
2月14日(日) 9時～11時	宇賀歯科医院 (☎22 6 9 8 9) 室蘭市中央町2丁目9-10
	サンフィッシュデンタルクリニック (☎0 1 4 2 23 1 8 3 0) 伊達市船岡町362-18
2月21日(日) 9時～11時	柴田歯科医院 (☎44 1 0 2 2) 室蘭市中島町1丁目24-7
2月28日(日) 9時～11時	高橋歯科医院 (☎55 8 4 0 1) 室蘭市本輪西町1丁目6-8

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎43 3 5 2 2)

お父さんと遊ぼう ～中央子育て支援センター～

日時 3月5日(土)10時～12時
場所 中央子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん
内容 運動遊びやゲームなど
※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター (☎81 3 7 1 5)

お父さんと遊ぼう ～登別子育て支援センター～

日時 2月20日(土)10時～12時
場所 登別子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん
内容 ひな祭り制作、天気の良い

●1回目
日時 3月12日(土)13時30分～15時30分
場所 しんた21
内容 沐浴・おむつ交換実習、お父さんの妊婦体験など
対象 妊娠されている方(ご家族の参加も可)
定員 20組(申し込み順)
●2回目

すこやかマタニティ教室

問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2 7 7 2)

内容 おひな様制作
※当日、直接会場にお越しください。

内容 おひな様制作

日時 2月24日(水)10時～12時
場所 登別子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもとその保護者

お楽しみデー

日時 2月24日(水)10時～12時
場所 登別子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 おひな様制作
※当日、直接会場にお越しください。

ければ雪遊びなど
持ち物 防寒着、手袋、帽子、飲み物、着替えなど
※当日、直接会場にお越しください。

日時 3月16日(水)13時30分～15時30分
場所 しんた21
内容 妊婦体操、参加者同士の交流、妊娠期の食生活についてなど
対象 妊娠されている方
定員 20人(申し込み順)
申し込み 健康推進G(しんた21内・☎85 0 1 0 0)

市民健康教室 ～生活習慣病予防について～

日時 2月27日(土)14時30分
場所 室蘭・登別保健センター
3階
演題・講師

『糖尿病の新しい治療法と健康寿命を延ばすために』
『糖尿病と合併症について』
あかつ内科クリニック院長 網頭慶太先生



『糖尿病新治療の成果』市立室蘭総合病院糖尿病内科部長・宮崎義則先生

問い合わせ 室蘭市医師会事務局 (☎45 4 3 9 3)

1日無料体験 実施中!!

※詳細等はお気軽にお問い合わせ下さい

ベビーコース (対象年齢6ヶ月～3歳未満)

体験日 水曜日⇒2月3・10・17・24日 10:30～11:30
土曜日⇒2月6・13・20・27日 12:30～13:30

ジュニアコース 火曜日 14:40～15:50 8:50～10:00
※体験日は2月2日～20日の右記曜日 (日・月を除く) 土曜日 15:50～17:00 9:50～11:00
16:50～18:00 10:50～12:00
13:50～15:00

日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL (0143)86-6800

子ども達の笑顔は未来の財産

愛あひめ、認め、育む。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園 学校法人 登別立正学園
登別カトリック聖心幼稚園 白菊幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
学校法人 北斗文化学園 学校法人 登別立正学園
リリー文化幼稚園 コロボックルの森 白雪幼稚園
登別市鷺別町2丁目17 T87-2211 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

救急救命講習会

日時 2月14日(日)9時30分～12時30分
場所 市民プール『うくあ』2階研修室

内容 小児、乳児、新生児に対するAEDの取り扱いを含めた心肺蘇生法(普通救命講習Ⅲ)

定員 10人(申し込み順)
申し込み 2月10日(水)までに消防署警備G(☎052551)

第12回室蘭・普別食介護研究会

日時 2月3日(水)18時30分
場所 室蘭市中小企業センター大会議室
内容 嚥下の新しい考え方

ロセスモデルの紹介～食べ物でうつる病気について～
※当日、直接会場にお越しください。
※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ みながわ往診クリニック(☎05962)

市民公開講座 『知ってほころぶ冬の病気』

日時 2月9日(火)14時～16時
場所 しんた21

内容 こころの病気に関する基礎講座と当事者の体験談を通して、こころの病気について学ぶ

申し込み 2月5日(金)までに三愛病院医療福祉相談室(☎03207)

健康教室

日時 2月10日(水)10時30分～11時
場所 JCHO登録病院栄養教室

内容 糖尿病食のコツ
※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 同病院(☎0522209)

冬に流行する病気を予防しましょう

◎インフルエンザ

感染すると、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れ、のどの痛み、鼻汁、咳などが出ます。

- ・帰宅時、うがいや手洗いをする。
- ・部屋の湿度を50から60%に保つ。
- ・十分な休養とバランスの良い栄養を取る。
- ・人混みへの外出を控える。
- ・外出時にはマスクを着用する。
- ・予防接種を受ける。



◎ノロウイルス

感染力が強く、吐き気やおう吐、下痢、腹痛が1・2日続き、回復後も数週間、大便の中にウイルスの排せつが続くことがあります。

- ・しっかりと手を洗う。
- ・食品などは十分に加熱する。
- ・大便やおう吐物の処理には、使い捨てのマスクと手袋を着用する。
- ・おう吐物で汚れた床は、漂白剤を含ませた布で浸すように拭き、じゅうたんなどは、85℃で1分以上スチームアイロンをかける。

▶問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎050100)

『申し込み』『問い合わせ』

中の『G』は『グループ』の略です

株式会社SRテクノ 再資源化工場

第3期管理型最終処分場

産業廃棄物を資源に。ここは、すべてが生まれ変わる場所。

R&D 株式会社 アール・アンド・イー

本社 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(道) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(道)
特別処理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(道) / 特別処理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(道)

胆振から日本を元気に!

各種無料相談・出張相談を承ります。

- 震災・原発関連 ●相続・遺言 ●交通事故
- 離婚・養育費・慰謝料 ●消費者被害(悪徳商法)
- 消費者金融・信販会社・銀行等からの借入金の整理 など

北海道みらい法律事務所 弁護士 増川 拓 (札幌弁護士会)

相談は要予約 ☎0143-83-4131

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) P有

http://www.hokkaido-mirai.com/

わくわく おでかけナビゲーション!

2月号



和菓子作り体験

日時 2月27日(土)10時～12時
場所 郷土資料館
対象 小学生以上
内容 『うぐがん』作り
参加料 200円
持ち物 上靴、エプロン、三角巾、手ふき、菓子持ち帰り用容器、クッキーやプリン型の
(お持ちの方のみ)

第6回 すべてってファイト!

日時 2月6日(土)10時～13時
場所 富岸町1丁目10-1
株式会社ネットワーク
共生サロン『ファイト』前特設会場
内容 ジャンボそり滑り台、宝さがしなど
参加料 500円
問い合わせ 株式会社ネットワーク
共生サロン『ファイト』 (☎01145)



申し込み 2月4日(木)から20日
(出までに郷土資料館
(☎01339)

わらべうたと絵本の読み語り ～おはなしくれよん～

日時 2月17日(水)・3月2日(水)
10時30分
場所 市立図書館
対象 乳幼児(保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

市立図書館休館情報

毎月最終金曜日は、図書整理のため休館します(今月は2月26日(金))。
問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

たたら製鉄講座

日時 2月27日(土)13時～15時
場所 市立図書館

内容 DVD『千年の秘技・たたら製鉄 復活の炎』鑑賞
問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

たたら製鉄の世界

日時 2月24日(水)～27日(土)
場所 市立図書館
内容 室蘭登別たたらへの会によるパネル写真や、たたら製鉄製品などの展示
問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

えほんのへやのおはなし会

日時 2月13日(土)13時30分
場所 市立図書館
対象 幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

文学講演会

日時 2月6日(土)13時～15時
場所 市立図書館
内容 室蘭市出身の芥川賞作家である三浦清宏の文学世界を、受賞作から最近の作品まで通観して読み解く

講師 登別文学の会代表・浅野清さん
問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

キッズによる読み聞かせ ～おはなしほけつと～

日時 2月20日(土)10時30分
場所 市立図書館
対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)

問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

絵本の読み聞かせと紙芝居 ～おはなしほけつと～

日時 2月27日(土)13時30分
場所 市立図書館
対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

古文書教室

日時 ①2月27日(土)13時30分～15時30分
②3月6日(日)10時～12時
③3月20日(日)10時～12時
④3月27日(日)10時～12時
場所 ①、②、③市民会館大会議室
④郷土資料館
内容 ①北海道の古文書についての講演
②、③古文書解読
④実際の古文書を観察
講師 ①北海道博物館学芸員 三浦泰之さん
②、③、④市教育委員会学芸員 平塚理子さん
定員 ①50人
②、③各30人
④20人
※いずれも申し込み順。
申し込み 2月8日(月)から各開催日前日までに
社会教育グループ (☎01129)

会員募集

登別バドミントンスポーツ少年団

日時 毎週土曜日13時30分～17時
 場所 総合体育館、富岸青少年会館
 対象 小学3～5年生 定員 8人程度
 会費 1,000円(月額) (この他入団費、親の会費など)
 問い合わせ 2月29日(月)までに渡邊さん
 (☎090-7055-0932)

リゾートを楽しむ会

日時 2月13日(土)14時～16時
 場所 ともかな
 定員 15人(申し込み順)
 参加料 500円(ドリンク付き)
 申し込み 2月10日(水)までに
 もかな(☎7133)

冬のキウシト湿原不思議探し

日時 2月14日(日)9時50分～12時

場所 キウシト湿原

対象 小学生(保護者同行も可)
 内容 手作りのカンジキを履いて湿原内を探検する
 定員 10人程度(申し込み順)
 持ち物 防寒着、長靴
 申し込み 2月10日(水)までにNPO法人キウシト湿原・登別・熊谷さん
 (☎090-7513-2983)

アイヌ文化講座

日時 2月26日(金)13時25分～16時15分
 場所 市民会館中ホール
 内容 講演『民族共生の象徴となる空間について』
 講師 北海道大学客員教授・佐々木利和さん
 定員 50人(申し込み順)
 申し込み 2月1日(月)から23日(火)までに社会教育G
 (☎1129)

のほりべいNPOネット公開講座

日時 2月14日(日)11時～13時
 場所 ゆめみくる
 内容 講演『腸内環境を整える〜発酵食品を食べよう〜』

講師 NPO法人リンパ健康学普及協会

定員 50人(申し込み順)
 参加料 500円(軽食付き)
 申し込み 2月10日(水)までにいぶりたすけ愛(☎2626)

国際女性デー2016 inむらさき講演会

日時 3月5日(土)13時30分～15時30分
 場所 胆振地方男女平等参画センター『ミンクール』
 内容 講演『痛みを力に!一人の想いがつながって世界が変わる』
 講師 『女性と人権全国ネットワーク』共同代表・近藤恵子さん
 定員 80人程度(申し込み順)
 ※託児を希望の場合は、2月19日(金)までに申し込みください。
 参加料 500円(資料代)
 申し込み 2月26日(金)までに同講演会実行委員会事務局・藤本さん(☎4443)

男の料理教室

日時 2月20日(土)15時～17時
 場所 ともかな

対象 男性

内容 料理の基本を学び、夕食のおかずと酒のさかな作り
 定員 6人(申し込み順)
 参加料 1千500円
 持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り容器
 申し込み 2月18日(木)までにともかな(☎7133)

朗読体験学習〜登別朗読ボランティアの会〜

日時 2月18日(木)13時30分～15時

場所 しんた21
 持ち物 筆記用具、上靴
 申し込み 2月12日(金)までにボランティアセンター
 (☎2080)

知里真志保を語る会講演会

日時 2月20日(土)17時～18時
 場所 鉄南ふれあいセンター3階ホール
 内容 同会発足の経緯やこれまでの事業成果など
 講師 同会前事務局長・小坂博宣さん
 問い合わせ 同会(登別アイヌ協会内・☎1062)

時代が変わっても、
 あたたかさはかわらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは
 ☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
 登別市登別温泉町5番地 info@takimotokan.co.jp

四季折々 海鮮満載 美味万来

登録ブランド認定品

らんぼっけたらこ

地方発送OK!

・紅鮭・イクラ・干しガレイ
 ・イカー一夜干し・鮭とばソフト
 ・その他海産品

毛ガニ 販売中

有限会社 武澤水産

本社/登別市富浦町1丁目24の1 水曜日定休
 T83-3466 F83-3757

婦人センター講座「聞いて、食べて『エゾシカ』を知ろう」

日時 2月19日(金)10時～13時

場所 婦人センター

対象 子育て中の女性

内容 女性の就職に向けた支援や各種子育てに対する支援に係る制度の紹介、エゾシカの生鮮やエゾシカ肉の活用の取り組みについての紹介、市内で捕獲したエゾシカの肉を使った調理

定員 16人(申し込み順)

※託児を希望の場合は、申し込み時に申し出てください。

申し込み 2月12日(金)までに商

工労政G (☎02171)

ピリカノカ展示会

日時 2月20日(土)10時～17時、

21日(日)10時～16時

場所 鉄南ふれあいセンター3階ホール

内容 伝統的なアイヌ文様の刺繍など、アイヌ文化に関する展示会

問い合わせ ピリカノカの会

(登録アイヌ協会内・☎011

0602)

第41回登別こいのぼりマラソンに参加しませんか？

5月8日(日)に開催する『第41回登別こいのぼりマラソン』の一般申し込みを行います。今年度から男女ともに『40歳～59歳の部』と『60歳以上の部』を新設し、入賞のチャンスが増えました。多くの市民の皆さんの参加をお待ちしています。

▶種目・参加料

距離	年齢区分	料金
10キロ	高校生～39歳の部	3,000円 高校生は2,000円
	40歳～59歳の部	3,000円
	60歳以上の部	3,000円
5キロ	中学生の部	1,000円
	高校生～39歳の部	3,000円 高校生は2,000円
	40歳～59歳の部	3,000円
	60歳以上の部	3,000円
3キロ	小学1～3年生の部	1,000円
	小学4～6年生の部	1,000円
	親子(小学生とその親1人)	1組3,000円

※『3キロ・親子』以外の区分は、『男子の部』と『女子の部』に分かれます。
※年齢区分は、5月8日(日)時点の年齢などによります。

▶申し込み方法及び申込み期間

申し込み方法		申し込み期間
払込取扱票	市民会館、市役所、各支所、市総合体育館、市民プールなどに備え付けのエントリー用紙に必要事項を記入し、参加料を添えてゆうちょ銀行窓口でお申し込みください。	2月15日(月)から 4月13日(木)まで
スポーツエントリー	インターネット (https://www.sportsentry.ne.jp) または電話 (0570-550-846) でお申し込みください。	2月15日(月)から 4月17日(日)まで

※市民の方や市内に通勤・通学されている方が、お得な料金でエントリーできる『期間限定お得な市民エントリー』を2月9日(火)まで実施中です。お申し込み方法などが異なりますので、詳しくは問い合わせください。

▶問い合わせ 登別こいのぼりマラソン実行委員会事務局 (社会教育グループ内・☎01129)



こいのぼりマラソンの最新情報は以下の方法で確認いただけます。

●URL <http://www.facebook.com/koinoborimarason>

●二次元バーコード



不動産査定・相談

無料です

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573

有限会社 山土地不動産企画
YAMAJI 登別市中央町5丁目11-1

TEL 0143-82-5139

常口アトムFC登別室蘭店
不動産売買仲介営業部
登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 胆振(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

法律相談いたします

初回相談無料!
お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000

HP:<http://www.kurosaki-office.com>

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎ 03-6866



のぼりん文化講座

申し込みは、開催日の3日前までです。

かっぱれ (櫻川 俣有講師)

日時 2月15日(月)13時30分～15時30分

内容 楽しく粋な江戸芸です

定員 15人 (申し込み順)

持ち物 動きやすい服装、日本手拭い

登別歴史散歩 (みちくさ編)

全5回中第5回 (街道 重昭講師)

日時 2月16日(火)10時～12時

内容 登別の歴史を学びます

定員 20人 (既受講者優先
で申し込み順)

持ち物 ノート、筆記用具



葉画教室 (高野 恵子講師)

日時 2月19日(金)10時～12時

内容 色々な葉で色紙大の
絵を描きます

定員 10人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (材料代)



陶芸教室 (佐藤 彰講師)

日時 2月20日(土)10時～12時

内容 粘土で花瓶やコップ
を作ります

定員 20人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (粘土・上
薬・焼き代)

持ち物 手拭い



生け花教室 (講師 登別華道連盟)

日時 2月27日(土)10時～11時

内容 雛祭りの花を生けます

定員 10人 (申し込み順)

参加料 1,500円 (花代)

持ち物 剣山・はさみ・花器

※花器のない方は家庭にある
大きめの食器 (どんぶりなど)。

申し込み 2月17日(火)までにのぼりん



初心者書道教室 (成田 成峰講師)

日時 2月17日(水)10時～12時

内容 楷書や行書を学びます

定員 10人 (申し込み順)

のぼりん展示・イベント

会員小品展 (登別美術協会)

期間 2月2日(火)～29日(月)

内容 絵画・陶芸作品を約40点展示します

ひな祭り茶会 (健康生活ネットワークのぼりべつ)

日時 3月2日(水)10時～12時

定員 20人 (申し込み順)

参加料 300円

申し込み 2月25日(木)までに杉山さん

(☎ 02912)

手話講習会 (登別聴覚障がい者協会)

日時 3月6日(日)13時～16時

内容 講演、手話単語の学習、伝言ゲーム、手話
コーラスなど、聴覚障がい者との触れ合いを通
して、聴覚障がいへの関心や理解を深めていた
だきます

遺言書作成講座 (安部 裕一講師)

日時 2月29日(月)13時～17時

対象 遺言を書きたいがどうしたらいいかわから
ない方、書いた遺言書に問題がないか不安の方
※専門家に相談している方は対象外。

定員 7人 (申し込み順)

参加料 500円 (資料代)

市民活動交流フェスタ2016

日時 2月21日(日)10時～15時

場所 市民会館

内容 市民活動センターの登録団体が参加し、ス
テージ発表や体験・展示コーナーを設けて、年
に1回のフェスティバルを開催します

※当日は無料送迎バスを運行します(要事前予約)。

・ 鷺別公民館 9時30分出発

・ 婦人センター 12時45分出発

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569



臨時休館のお知らせ

施設メンテナンスのため、3月1日(火)は臨時休館します。

ふおれすと鉱山冬まつり

毎年恒例の山神社カップや宝さがしなど、楽しめるプログラムが満載です。

日時 2月7日(日)10時～15時

参加料 無料(プログラムにより一部有料)

持ち物 野外で活動できる服装、靴、防寒着、防寒具、手袋、帽子

ひなまつりイベント

ひなまつりのお菓子づくりに挑戦します。

日時 2月28日(日)13時～15時

参加料 300円

持ち物 エプロン、マスクなど

申し込み 2月27日(土)までにふおれすと鉱山

ガイドウォーク～あしあとのヒミツ～

真っ白な雪原の中を歩いて、残された足跡から知られざる動物たちの世界をのぞいてみます。

日時 2月11日(休)10時～12時

対象 18歳以上の方

参加料 300円

持ち物 野外で活動できる服装、靴、防寒着、防寒具、手袋、帽子

申し込み 2月10日(休)までにふおれすと鉱山

ちょこっとハイク

はじめての方向けのネイチャースキーです。

日時 2月6日(出)10時～12時

対象 18歳以上の方

定員 10人(申し込み順)

参加料 700円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着、帽子、手袋など

申し込み 2月4日(休)までにふおれすと鉱山

オロフレ樹氷スノーシューハイク

オロフレの樹氷林をスノーシューでハイキング。

日時 2月13日(出)9時～14時

集合・解散場所 カルルス温泉駐車場

対象 18歳以上の方

定員 12人(申し込み順)

参加料 3,000円(スノーシューレンタル料含む)

持ち物 申し込み者に別途案内します

申し込み 2月10日(休)までにふおれすと鉱山

コーザンホワイトレース

3キロ・5キロ(いずれも男女別)のクロスカントリースキーレースです。

日時 2月21日(日)(時間は申し込み後、別途案内)

対象 中学生以上の方

定員 30人(申し込み順)

参加料 1,200円

持ち物 野外活動ができる服装、飲み物、防寒着、歩くスキーセット(お持ちの方)

申し込み 2月14日(日)までにふおれすと鉱山

里山づくりの日～伐採・間伐の日～

里山の伐採や間伐作業を予定しています。

日時 2月27日(土)10時～12時

参加料 300円(18才未満は100円)

持ち物 野外で活動できる服装、靴、防寒着など

申し込み 2月26日(金)までにふおれすと鉱山

冬の登山会

雪の鷲別岳に、スノーシューで挑戦します。

日時 2月20日(土)9時～15時

集合場所 だんパラ公園

対象 18歳以上の方

定員 10人(申し込み順)

参加料 1,000円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着・靴、グイター、昼食、飲み物、手袋、帽子など

申し込み 2月18日(休)までにふおれすと鉱山

ヤマドリと行く『オロフレスキーハイク』

ネイチャースキーを履いて、オロフレ界隈を歩いて滑って楽しめます。

日時 2月14日(日)10時～15時

集合場所 カルルス温泉駐車場

対象 18歳以上の方

定員 7人(申し込み順)

参加料 1,500円

持ち物 上記『冬の登山会』と同じ

申し込み 2月12日(金)までにふおれすと鉱山

わんぱくキャンプ・冬

雪遊びとご飯づくりなどを楽しめます。

日時 2月27日(土)10時～28日(日)12時

対象 小学4年生から中学3年生まで

定員 15人(申し込み順)

参加料 2,500円

持ち物 申し込み者に別途案内します

申し込み 2月25日(休)までにふおれすと鉱山

卒業に向けて作品を制作中

2月を迎え、2・3年生は卒業の準備を着実に進めています。その中で、CGデザイナー科、ゲームクリエイター科、建築学科では卒業制作を行っています。これらの作品は札幌の地下歩行空間で開催する卒業・修了制作展『COLORS2016』で一般の方に向けて公開する予定です。現在仕上げの真っ最中ですが、ことは3学科だけでなく、全学科での展示を予定しています。



△卒業生の思いが凝った作品を生む（昨年の様子）

また、『北海道高校生イラストコンテスト』の投票受付もを行います。札幌にお出掛けの際はぜひお立ち寄りください。

若いチカラが登別の未来を創る



日本工学院北海道専門学校



△札幌地下歩行空間に作品を展示（昨年の様子）

日本工学院北海道専門学校
卒業・修了制作展『COLORS2016』のご案内

皆様のお越しをお待ちしています。

▼日時

- ・2月17日(水)12時～20時
- ・2月18日(木)9時～20時
- ・2月19日(金)9時～18時

▼場所 札幌地下歩行空間・北3条交差点広場

2月の『体験入学』

日時 2月6日(土)・14日(日)

11時30分～15時30分

問い合わせ 入学広報室

(☎0120-666-965)

今月の新着図書

市立図書館 ☎011-84324

ほん

ズッコケ熟年三人組

那須 正幹 著



八カセは新しい中学校へ異動し、1年1組の担任に。ある日、豪雨が降り、土砂災害に襲われた。生徒は無事か!?『ズッコケ中年三人組』シリーズ、完結。

◇映画女優吉永小百合

おおした 大下 英治 著

◇ロマンシエ

はらだ 原田 マハ 著

◇モナドの領域

たかやま 筒井 康隆 著

=こどものほん=

むねがちくちく

長谷川 集平 作・絵



日曜日遊ぶ約束をしたわたしは、動物園の前で40分待ったけど、リリちゃんは来ませんでした。帰って携帯に電話すると、リリちゃんは水族館の前で…。

◇「エルマーのぼうけん」をかいた女性ルース・S・ガネット 前沢 明枝 著

◇グレッグのダメ日記 やっばり、むいてない! ジェフ・キニー 作

◇フルーツパンケーキ さか井 美ゆき 絵

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

申し込み・問い合わせは
登別消費者協会 (☎011-8307)

火～金曜日(祝日を除く)10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります (売ります)

- エレクトーン●マージャンパイ●ホームタンク(90ℓ用)●プラスチック製屋外用テーブル・パラソル●プリントゴッコ(PG11)●オルガン●幼児用自転車(4～6歳用)●そばこね鉢(木製)●小型犬用ケージ●犬用ヒーター●スキーセット(スキー160センチ・靴24.5センチ)●電話機(ファクス機能なし)●アルミホイール付き冬タイヤ(215×65R16)●シルバーカー●鉄瓶●ベビーカー(四輪フード付き)●お雛様(7段飾り)●天体望遠鏡●電動ミシン●気化式加湿器

ゆずってください (買います)

- 白菊幼稚園男子制服●子ども用自転車(12～14センチ)●餅つき器(味噌羽根付き一升用)●切手アルバム(収集ケース)●ガスコンロ(LPGガス用)●ポータブル電動ミシン●男子学生服(大・小)●鷺別中学校用かばん●鷺別中学校男子用ジャージー●ワープロ

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

生活習慣病の予防を学びました

新川町内会女性部では、バランスのとれた食事と運動不足を解消できる『かるやか体操』の講習会を開催しました。

市の管理栄養士や理学療法士を招き、骨折予防のためのカルシウムの摂取方法や認知症予防の体操、椅子に座ったままできる筋力トレーニングを学んだほか、1日のカロリー計算をして献立を作るなどしました。

新川町内会

会長 由井 武彦



リズムに乗ってサロン活動

警別2丁目町内会では、恵愛病院のホールを借りてサロン活動を行っています。

今回は、音楽療法士を招いて、歌謡曲『北国の春』に振り付けをし、身振り・手振りを交えて楽しく体を動かしました。

さらに、『ムーンリバー』の曲に合わせてハンドベルを演奏し、参加者は、音色の美しさに感動していました。

警別2丁目町内会

会長 原田 敬三



24年続く町内会だより

西川上町内会が毎月発行している『西川上だより』は、平成28年2月号で29号となりました。写真やイラストを使い字体も大きくして見やすくしており、505世帯に全戸配布しています。平成26年には印刷機を購入。『西川上だより』を通して、住民のさらなる町内会活動への関心と参加の意識向上を目指し、広報紙づくりに励んでいます。

西川上町内会

会長 亀山 聖



世代間交流で思い出づくり

美園南町内会では、町内会創立30周年を記念して、幼児から小学生までの48人が参加したもちつき会を開催しました。

子どもたちは、きねの重みでふらつきながらも、おじいちゃんやお母さんの手拍子と歓声を受け、一生懸命餅をつきました。つきたての餅はおばあちゃんの手本を見ながらあんこ餅と雑煮にして味わいました。

美園南町内会

会長 岸 正治





議会だより

いすかす

81号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2016.2.1

登別市議会

で

検索

市議会ホームページで、本会議などの生中継と過去の議会映像をご覧ください



一般質問 議員13名が 市政を問う

平成27年第4回定例会

雨水による浸水予想地域の排水対策は、東日本大震災以降、工事費などの値上がりで、当初計画した予算では完了できず、3年遅れの平成32年度完了の見込み。この間は、降雨時の巡視と排水設備の点検整備を強化する。

幌別ダムは道が管理し、各種点検と修繕により、建設当時の状態が維持されている。併せて市の防災担当や関係機関が連絡を密にし、土砂、樹木などの河川管理と水位上昇時の監視を行い対応している。



昨年、茨城県常総市が大洪水に見舞われた。また、近年はゲリラ豪雨など、降雨量が

水害対策の考え方・管理・進捗について
千田 文孝

増加傾向にある。河川の排水能力と管理状態、浸水予想地域の把握、排水対策の進捗状況、幌別ダムの安全性について。

市内の河川は流せる能力と、洪水の発生するような降雨量の統計データを参考に整備している。川床に土砂がたまると流せる水量が減るため、河川を巡視し、状況を見て計画的に土砂を取り除いている。



本定例会において、複数の公共施設の指定管理者を改めて指定することから、市は公募・

指定管理者制度について
米田 登美子

① 特別な理由がある場合以外にも非公募を用いるのは、公平性に疑義が生じる恐れがあること。

② より適正な管理運営のため、第三者機関を設置してはどうか。

③ 各施設の特性に合わせた選定基準にするべき。

④ サービス低下を防ぐための対策について。

⑤ 指定管理者の業務遂行について、今後、年次計画を立てるなどの取り組みを行い、市としての監督責任を果たすべき。

⑥ 現在、非公募となっている施設も、今後、公募に切り替えることを検討すべき。

市民の命を守る 「地区防災計画制度」

杉尾直樹



東日本大震災では地震・津波により市町村の行政機能が麻痺し、住民個々による自助、

地域コミュニティにおける共助が、避難行動や避難所運営などにおいて重要な役割を果たしました。

本市でも、東日本大震災や大規模停電の経験を教訓に、大規模広域災害に備えた自助・共助・公助の役割をさらに高める必要があります。

また、少子高齢化に伴い、地域防災力向上のために活躍している消防団や自主防災組織の活動が伸び悩んでいることから、地域コミュニティの共助による防災活動をより強化する必要があります。

そこで、防災に関する各課題への市の考え方をいただきました。

市からは、防災情報の周知徹底、登別市連合町内会との連携強化、自衛隊や警察との緊急連絡体制強化、国道に対する防波堤整備の要望継続、第二次避難所の検討など、自助・共助・公助の中で一つ一つ解決したいとの答弁がありました。

全市民の声で JR驚別駅無人化の撤回を

渡辺勉



突然提案されたJR驚別駅の無人化方針は、地域住民無視の乱暴なやり方だと指摘しまし

た。その理由として、驚別駅より利用者の少ない45駅が無人化の対象となっていないことから、基準があいまいであることを挙げました。

また、通学時間に行った現地調査で得た「ワンマンだと乗り降りに時間がかかり遅刻が心配」「遅くに一人で下校するときは駅ではなく近くのスーパーで待つ」「監視カメラがあっても、駅員が居るのは安心感が全然違う」という高校生の声を紹介しました。

駅員が居ても不審者出没や人身事故が発生しており、無人化により危険が増大する可能性を指摘しました。市民生活、とりわけ将来を担う高校生の安全・安心を確保するため、無人化撤回について全市民的な取り組みを展開すべきといただきました。

市は、通勤や通学、駅周辺的环境悪化を防ぐため、今後も人員配置することをJRに働き掛ける予定との答弁でした。

JCHO登別病院の 廃止問題について

若木康夫



昨年11月、独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）から市に対し、遅くとも平

成29年度を目途として、JCHO登別病院を廃止するとの意向が示されました。機構側は、市が新しい土地を提供し、地域ニーズがあれば、移転、存続も検討するとの意向を示していますが、市は、現在地を含めた事業存続を要望する方針です。

病院に独自調査を行った結果をもとに、平成22年からの入院・外来患者数の推移や損益状況などの数値から、現在地での事業運営は困難であり、今後も黒字の見込みがないこと。また、地区別の入院・通院患者数や診療科の割合についても示しました。

このことから、規模を縮小しながらも、市民や近隣住民にとって利便性の高い場所に移転するのは当然であると考えます。

内科をはじめ、必要とされる医療機能を充実させ、誰もが等しく利用できる病院事業の継続をJCHO側に要請すべきと提言しました。

初の女性消防職員 採用に向けて

辻弘之



女性活躍推進法の施行を受けて、女性の労働環境整備について質問しました。

登別市役所における女性管理職比率は、全国・全道平均よりも著しく低い数値です。また、全国消防本部のうち、女性消防職員がゼロなのは本市を含めて28本部と、本市役所での女性が働く環境整備が急務となっています。今後、次の取り組みが行われることになりました。

①市消防への女性職員採用に向け積極的な推進を図る。採用に至った場合には、勤務に影響のないよう速やかに設備の改修（入浴・仮眠設備など）を行う。中登別町に建設予定の新消防支署には、女性職員に配慮した設備の充実に向けて検討する。

②女性の活躍推進を目的とした推進計画を策定する。策定に当たっては、「登別市男女共同参画社会づくり推進会議」に専門部会を設置する。さらには、子育て団体や商業者等、幅広い意見を聴取できる仕組みを考える。

安全・安心な子育て環境について

佐藤 弘子



子どもは、遊びの中でルールを守ることや思いやりといった社会性をはぐくんできていくものです。しかし、近年は少子高齢化や核家族化により地域コミュニティが希薄となり、学校以外で人とかがわる機会が減っているように感じます。

また、子どもを取り巻く事件が相次いでいることから、不安を感じる保護者も多く、多くの人が子どもを見守り育てる環境づくりが重要と考えます。

そこで、通学路・公園での安全対策や日頃の不審者対策、不審者出没後の警察や町内会との連携について、質問しました。

また最近では、保護者から通学路に防犯カメラを設置してほしいとの声が聞かれることから、市が保護者に対して意見や要望調査を実施したか質問しました。

さらに、児童生徒の登下校時はもちろんのこと、在校時の不審者対策として防犯カメラを設置することについて、市の考えをいただきました。

登別市の学校教育のあり方について

井野 正臣



土曜授業の促進に関して、授業内容や子どもたちの休日のあり方、教職員の勤務の振り替え状況は。

答 授業内容については、芸術鑑賞会や縄跳び大会などの行事、地域や学校運営協議会の協力のもとで行う避難訓練や合格祈願餅つき大会など土曜日ならではの活動を行っている。学校・家庭・地域が連携し、子どもたちにとってより豊かで有意義な土曜日となるよう工夫している。また地域の活動などで、やむを得ず欠席する場合は、

学校長の判断により出席扱いとすることが可能なため、土曜授業が子どもたちの休日

に支障をきたすことはない。教職員の勤務の振り替えについては、現行の前4週、後8週に加え、直近の長期休業期間の末日までとすることができると例により、適正に処理されている。

土曜授業に当たっては、教職員にとっても負担にならないよう取り組んでほしいと要望しました。

最優先・重点施策の具体的な明示を

松山 哲男



1件目は、平成28年度予算編成方針と登別市総合計画第3期基本計画について、「登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や平成27年市政執行方針の「3つの施策」との関連性をた

だしました。また、ゼロベースによる予算編成について、市民判定人方式による事業仕分けや、市の全事業について企業・NPOなどへの民間委託・民営化の提案を募集する提案型公共サービス民営化制度の導入を提言しました。

2件目は、地域包括ケアシステムの取り組みについて、システム構築の留意点や先進地事例を紹介しました。また、私案の登別版CCRCを提示し、今後の方向性や市の取り組み方針についていただきました。

国民健康保険について

佐々木 久美子



保険税率等改正の内容について。

答 医療分の所得割が0.6%増の8.9%、介護分の均等割りが3千500円増の8千700円、平等割が100円増の5千900円、後期支援分の所得割が1%増の2.8%、均等割りが3千300円増の7千100円、平等割が3千円増の7千円。課税限度額は85万円となり、今回の保険税率の改正案はすべての所得階層の方が負担増となる。

質 値上げに至った理由について。

答 高齢化や医療の高度化などにより、将来赤字に転じることが予想される。国民健康保険は年金生活者や無職の方、低所得者が多く加入しています。保険料負担率が協会けんぽや組合けんぽなどと比べ事業主負担がないことから、負担率が高くなっており、所得の1割を超える税です。また国保税を納めれば生活保護以下の生活になる場合もあります。これらのことを勘案し、今回の国保税率の改正案を撤回することを求めました。

※CCRCとは…Counting Care Retirement Community・高齢者が健康な生活を送るとともに、医療介護が必要なときには継続的なケアを受けられるような地域のこと。

道徳が教科化されます

戸井 肇



小学校では平成30年4月から、中学校では平成31年4月から道徳が特別な教科として位置付けられることとなりました。

教科化によって、「検定教科書の導入」と「評価」を行うこととなります。評価については、他の教科のような数値的評価や他者との比較ではなく、子どもたちの学習状況や道徳性に係る成長の様子を記述する形式となります。

本来であれば、道徳心の養成は家庭で行うべきものだと思いますが、核家族化の進行の影響などから、道徳心を培うことが難しい家庭もあり、学校での教育が非常に重要であると考えます。

また、「隠れたカリキュラム」という言葉があります。これは先生の言動から児童生徒自らが学びとっていくというもので、プラスの効果が出る場合や、マイナスの効果となることもあります。学校生活全般でプラス効果のある「隠れたカリキュラム」を意識し、児童生徒の指導に当たってほしいと要望しました。

また、「隠れたカリキュラム」という言葉があります。これは先生の言動から児童生徒自らが学びとっていくというもので、プラスの効果が出る場合や、マイナスの効果となることもあります。学校生活全般でプラス効果のある「隠れたカリキュラム」を意識し、児童生徒の指導に当たってほしいと要望しました。

がん対策推進条例・がん教育について

木村 俊子



日本は2人に1人ががんに罹患するとされ、先進国でがん死亡者が増加し続けている数少ない国の一つです。早期発見のための検診とがんを予防するための生活習慣の改善が重要であることから、次の質問をしました。

平成28年よりがん患者の登録が始まることから、がんの研究も進み、治療の向上も期待される。がんへの理解を深めるため「がん対策推進条例」を策定するべき。

国の第3期がん対策推進基本計画の動向を踏まえ前向きに検討する。

胃がんの要因となるピロリ菌検査・除菌を中学生に実施するべき。

平成28年度から、中学2・3年生を対象に実施する予定。

中学生を対象に「いのちの大切さを学ぶがん教育」について専門家を招き実施する考えは。

学校医との連携を深め、医療の専門家としての助言や指導を通して、授業の向上や教職員のがんに対する理解の推進を図る。

生きる力と心をはぐくむ教育について

村井 寿行



子どもたちがグローバル化した社会を生き抜くためには、英語を中心とした語学力・コミュニケーション能力を高め、自主性やチャレンジ精神、多様な文化の理解などの素養を兼ね備えた人材育成が重要であることから、教育の充実を求めました。

また、文化芸術に関する教育について、多様な感受性を持った幼少期に、一流の文化芸術に触れたり体験することは、子どもたちの未来に大きな影響を与えるとの考えから、積極的に取り組むよう要望しました。

本市では、小学校1年生から4年生を対象に、生活科や総合的な学習の時間、行事などでALTと協力し外国語活動を行い、休み時間や給食時間でも交流しています。

一流の文化芸術に対しては、授業時数や財政的なこともあり、難しい面もあります。

国や道の事業を活用し、学校現場にも働き掛け、文化芸術に触れる機会について検討していくとの答弁でした。

予算・決算委員会（平成27年度補正予算審査）

二瓶 秀幸

個人番号カード交付事業費について、その内容と顔認証システムの事務処理に関していただき、市民周知を要望しました。

本市では、個人番号カードの交付は顔認証システムへの登録が必須で、拒否した場合、カードは交付しません。データは他に流出しない仕様なのでセキュリティは確保されています。

辻 弘之

平成26年度分の国保税収納率は、道内35市と比較しても29位と低位に位置しています。平成28年度から国保税が増額されますが、納税している市民と、していない市民の不公平感が広がらないよう、税収納率を高める活動強化に向けた検討が行われることになりました。

松山 哲男

庁舎等改修経費に関し、現在、登別観光協会内に所在の観光振興グループがアーニスへ移転することによる観光行政への影響と今後の振興策についていただきました。さらに、本庁舎が老朽化していることから、庁舎建設の構想を検討する必要性を提起しました。

千田 文孝

指定管理者制度について、町内会などへの委託料金の算定根拠と行政の対応窓口の一本化に対する考えは。

委託料は、電気料金の値上げ相当分が上乗せされている。窓口一本化は、平成27年度に老人憩いの家と各会館、平成28年度に婦人研修の家が市民協働グループに所管替えとなり、一本化される。

辻 弘之

平成26年度購入予定だった除雪機械購入助成金が不交付となりました。そのため、市、市議会、登別市幌別駐屯地体制強化期成会が連名による要望活動を行い、防衛省交付金の活用を目指しました。平成27年度は約2千670万円が交付決定されました。平成28年度も約3千550万円を要望しています。

戸井 肇

産後子育てママ派遣事業費に関し、事業の利用者が少ないことについて、母親の孤立を防ぐことが、産後うつ予防や児童虐待防止の観点からも重要であるとの思いから、事業の周知をしっかりと行い、利用率を引き上げてほしいと要望しました。

成田 昭浩

水道事業における有収率の低下および、不明水量の増加の現状認識と今後の対応について。
◎ 老朽管による漏水が要因と思われるが、複雑で広範囲なため、確実な分析が困難。短期的な対応は難しく、長期的に複合的な対策を行っていきたい。

松山 哲男

「コミュニティ助成事業補助金では、明確な目的設定について指摘しました。乳幼児等医療費助成経費では、中学生までの助成対象拡大を提案しました。土曜授業では、英会話を柱とするよう提案しました。そのほか、職員募集と人事異動の取り組み方や入札制度のあり方についても提言しました。

小栗 義朗

各個人で除雪した際、雪捨て場に苦慮しているが今後の取り組みは。
◎ 現在、個人が使用できるような雪捨て場は提供していないが、今後は市と市民が協働で行う新しい除雪体制の取り組みとして検討していきたい。

若木 康夫

公園維持管理経費について、その内訳を質問しました。市内131カ所の公園・広場は、市民の憩いの場として必要なものですが、その費用については、季節や年々の傾向に合わせた確かな使い方を検討してほしいと要望しました。

井野 正臣

◎ 現在、スクールカウンセラー事業は、週1回の拠点方式となっているが、将来的に常駐方式に転換する考えは。

杉尾 直樹

少子高齢化が進み税収も減少する中、本庁舎をはじめ、各施設の建て替えに必要な財源を確保するために、基金積み立てや受益者負担の考えをいただきました。

工藤 俱二雄

総務費・民生費・土木費・教育費について質問しました。北海道新幹線×nit-tan戦略会議について、当該事業の成果や課題点についていただきました。また、郷土資料館運営管理経費について、来場者数を増やすためにも、特別展をはじめ、資料の配列や展示内容のさらなる充実を求めました。

村井 寿行

ふるさと納税関係経費について、クレジットカードによる決済の導入時期をいただきました。市は、平成28年4月からの導入を考えているとの答弁があり、これにより振り込みなどの手間が省け、大幅な寄付の増加が見込まれます。

渡辺 勉

除雪対策経費について、平成23年度の1億円をピークに年々経費は減少し、平成26年度は5千602万円と半減しています。出勤回数が減っても、車検やメンテナンスなどの維持管理経費が必要なことを考えると、最低補償や出勤積雪量を見直し、除雪事業者を守る対応が必要といただきました。

◎ 本市においては2人体制で対応できているが、相談件数・対応が難しくなった場合、北海道に配置要望していきたい。

佐々木 久美子

肺炎は日本人の死因第3位となっており、ワクチンを接種することで予防ができるとされています。高齢者向け肺炎球菌ワクチンの接種率は、47・9%と低いことから、高齢者の健康はもちろん、医療費の削減のためにも、積極的に接種勧奨することを要望しました。

二瓶 秀幸

カルルス温泉スキー場事業特別会計について、夏場の利活用としてドッグランや闘犬大会の誘致を提案しました。市が直営で行うものではないが、相談や協力はできるとの答弁でした。また、現在、市ではエソシカの角拾い体験などを検討中とのことでした。

千田 文孝

ふるさと納税のお礼品について、登別に足を運んでいただくきっかけをつくることで、さらなる経済効果につながるような湯の国登別らしいユニークな記念品や宿泊割引券、緑豊かなまちづくりに貢献いただける記念植樹などの検討を要望しました。

米田 登美子

精神障害者社会復帰施設通所交通費助成金について質問しました。

社会復帰施設通所に限定した交通費の助成金ですが、社会との接点を広げるために、助成対象を広げるべきと提案しました。市は、他自治体の状況を研究・検討し方向性を見いだすとの答弁でした。

ほかにごみ減量化や子ども会活動などを質問しました。

委員会だより

総務・教育委員会

平成27年11月27日、登別市消防団との意見交換会を開催し、当日は、登別・登別温泉・鷺別・富士の各分団および女性分団から8名の団員に出席いただき、各分団が抱えている問題や課題・活動などについて活発に意見交換を行いました。

各分団に共通した問題として、新規団員の勧誘に苦慮しており、さらにその中でも若手が少ないことや、消防団の活動を行うには勤務先の理解が必要不可欠であるため、訓練も思うようにできないとのことでした。

女性分団では、女性ならではの視点で街頭での広報活動や人形劇・紙芝居による火災予防活動、AEDの普及活動に取り組んでいるとのことでした。

普段あまり知ることのできない消防団の意見を聞き、使命感を持ち市民のために日々活動に励んでいることに感謝の思いを強く抱きました。

委員会としても、消防団の活動をサポートできるよう、調査研究を行ってまいります。

(村井)

生活・福祉委員会

本委員会では、3団体と意見交換会を行いました。

のぼりべつ男女平等参画懇話会からは、「セクハラ」「マタハラ」などは言語化することで問題が明らかになり、また、女性だけの問題ではなく、男女共に解決しなければならないことなどが指摘されました。また、市役所における女性管理職の登用率の低さを議会でも調査研究してほしいと意見がありました。

NPO法人モモンガくらぶは、平成14年に活動を開始して、14年目を迎えました。子どもころに利用した方が、大人になり利用したり運営にかかわったりしています。市の事業評価では、行事の参加人数より継続性を大切に、活動を理解した視点で行ってほしいとの意見がありました。

登別市障害者福祉関係団体連絡協議会からは、障がい者の雇用促進やショートステイのできる事業所の確保、グループホームの早期設置など、事業や制度の確立を望む意見がありました。これらの意見を参考に、今後の委員会活動に生かしていきます。

(渡辺)

観光・経済委員会

本委員会は、「北陸新幹線金沢延伸に係る観光施策について」をテーマに、石川県加賀市・七尾市、岐阜県高山市、下呂市への行政視察を実施しました。

新幹線延伸の経済効果は、地域により温度差があり、今後、さらなる効果増大を図る取り組みが求められています。延伸によって、定住人口が減少することを予想していましたが、交流人口への影響しかないということでした。各視察地に共通する課題として、2次交通網の充実が挙げられたことから、今後、北海道新幹線の開通に伴い、本



市としても重点的に取り組むべき課題と認識しました。

また、本市では水道ビジョンを策定中であることから、委員会として現状を把握するため市内の水道施設見学を行いました。

さらに、登別職業訓練協会・技能協会と意見交換会を開催し、市内経済の活性化について意見をいただきました。今後も積極的に委員会活動に取り組んでまいります。

(米田)

委員会だより

地方創生等調査特別委員会

本委員会は、国の地方創生の考えや視点、手法などに注視し、積極的に調査・研究を行っています。

北海道胆振総合振興局から説明を受けた「北海道創生総合戦略」や先進地事例と「登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を比較し、留意点などを把握するとともに、総合戦略の5つの基本目標と基本方向について協議しました。

また、市から総合戦略案と第3期基本計画案について説明を受け、第2期と第3期の基本計画の体系図を比較しました。

今後は、平成27年第4回定例会で付



託を受けた第3期総合計画について、章ごとに政策・施策の協議を行い、数値目標の確認や市政執行方針における3つの施策との整合性を確認していきます。また、市民検討委員会との意見交換や、各常任委員会の視点で協議していきます。

これらの調査や協議などを踏まえ、2月1日から3日間かけて審議していきます。

(松山)

議会だより編集委員会

平成27年11月4日、「芽室町議会における情報公開活動について」をテーマに、議会情報公開の先進地である道東の芽室町を視察しました。

芽室町議会では、情報はすべて公開するとの姿勢で取り組んでおり、フェイスブックやツイッター、議会ホームページの活用や議会だよりで日々の議会活動の紹介を行っています。

また、メール、ファックス、ハガキを利用し、町民からの意見を募集したり、要望のある団体との意見交換会を行うなど、広く住民の声を聞く仕組みづくりに尽力しています。



今回の視察は、広報が住民とのコミュニケーションのために非常に重要であることを再認識することができ、大変有意義な視察となりました。

本委員会の活動は、議会だよりの編集ばかりではなく、議会ホームページの活用など、議会の活動内容を広く市民に発信することです。芽室町議会のホームページを参考に、より親しみやすい登別市議会ホームページへ向けてのリニューアルについても検討していきます。

(戸井)



第9回 議会フォーラムを開催しました テーマ：若者の政治参加について～未来を決める一票の重み～

平成27年6月に公職選挙法が改正され、選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられたことに伴い、今後その当事者となる市内3校の学生を対象に意見交換を行いました。

第I部 基調講演 「若者の政治参加について」

選挙権年齢の引き下げに伴い、新たに20万人が有権者となり、近年の若年投票率低下への歯止めが期待されています。

今回は、講師にNPO法人ドットジェイピーから毛利新之介氏、寺山藍氏をお招きし、「若者の政治参加について」をテーマに講演いただきました。

議員インターンシップで議員とともに行動した経験を踏まえ、議員の活動や政治と社会のつながりを学んだことを紹介いただきました。

投票に行くことは、自分たちの将来を考え、まちづくりに参加することです。

今回の講演が、登別市の若者に政治参加することの大切さを伝える第一歩となりました。



第II部 若者の政治参加等に係る意見交換会

基調講演の後、日本工学院北海道専門学校、北海道登別明日中等教育学校、北海道登別明日中等教育学校の学生・生徒と講師、議員が3グループに分かれて意見交換を行いました。

一般参加者には、その様子自由によりに傍聴していただきました。

意見交換項目

- ①選挙権の年齢が18歳以上に引き下げられたことへの思い
- ②若者が政治に関心を持ち、政治参加がしやすくなるための工夫
- ③若者にとっての政治とは
- ④政治に望むことは



Aグループ

学生からは「選挙や政治は、自分たちとはかけ離れた世界だと感じた」「もっと知る機会をつくってほしい」との声がありました。一方で「友達と選挙権について話してみよう」と



Bグループ

家庭では、政治の話をする機会が少なく、友達同士で政治の話をしてもらえないという声も聞かれました。議員は身近な存在ではなく、雲の上の存在に感じられていることがわかりました。政治を広めるには、一番身近な家庭で政治について話せる環境づくりが必要だと感じました。



Cグループ

学校では、選挙や投票については学習しても、議員の活動について学習する機会がなく、議員の姿は選挙前後でしか見えないという耳の痛い話がありました。大人が若者の地元定

議会フォーラムを終えて

学生たちは緊張する様子もなく、率直、的確に自分の考えを披露していました。

今回いただいた意見や思いを今後の議会活動に反映し、活動していきます。

限られた時間でしたが、基調講演や意見交換で世代を越えた交流ができ、大きな刺激をいただきました。

参加者の皆さんには、大変有意義な議会フォーラムを開催できたことに心より感謝しています。

(成田)



2016 カルルス温泉冬まつり



3月6日(日)9時～
カルルス温泉サンライバスキー場

サンライバスキー場で寒さを吹き飛ばすイベントを開催します。雪と親しむゲームやおいしい振る舞いをたくさん用意していますので、ぜひ、親子でお越しください。

プログラム

午前の部 (9時開始)

- ・雪中みかん拾い
- ・無料スキー講習会 (定員30人)
- ・無料スノーボード講習会 (定員20人)

※講習会は、1人でリフトに乗ることができる小学生以上の方が対象で、当日受け付けが必要です。

- ・登別市長杯・アルファスポーツ賞少年スキー大会 (事前申込制、午後から表彰式)
- ・親子ボブスレー (2人1組・定員100組、当日受付)
- ・歩くスキーの集い (林間コース6ヶ所、当日受付)
- ・ストライクワン (景品が無くなり次第終了)
- ・ホールインワン (景品が無くなり次第終了)
- ・オロフレ雪原宝さがし

午後の部 (13時開始)

- ・雪上もちまき
- ・石狩鍋、ディア (鹿肉) シチュー振る舞いイベント (石狩鍋400食、ディア (鹿肉) シチュー200食)

※都合により、プログラムを変更する場合があります。ご了承ください。

問い合わせ カルルス温泉冬まつり実行委員会
(登別観光協会内・☎0143-3311)

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

『麗しの雛人形展』

町民から寄贈を受けた雛壇飾りや変わり雛、預託を受けた品などを展示します。ぜひお越しください。

▶ **期間** 2月14日(日)～3月5日(土)

▶ **場所** 仙台藩白老元陣屋資料館～『お雛様手づくり体験教室』～

・ **日時** 2月13日(土)①9時30分～、②13時30分～

・ **定員** 各15人 (申し込み順)

▶ **入館料** 大人300円、小・中学生150円

▶ **問い合わせ** 仙台藩白老元陣屋資料館 (☎0144-2666)

室蘭市

だんパラスキー場の冬のイベント

●むろらん冬まつり
もちまきや大じゃんけん大会のほか、雪山の宝さがしなどを行います。ぜひお越しください。

▶ **日時** 2月14日(日)10時～

▶ **内容**

- ・10時20分…スダレの滝見学ツアー
- ・10時30分…市民スキー大会
- ・11時…凧揚げ体験

※いずれも事前に会場で受け付けをします。

▶ **問い合わせ** だんパラスキー場 (☎0143-5600)

伊達市

第七戦伊達雪まつり冬の陣

▶ **日時** 2月7日(日)10時～15時

▶ **場所** 総合公園だて歴史の杜多目的広場

▶ **内容**

- ・ **屋外広場** 特設すべり台、働く車展示会、チャンバラKASSEN、DASH春一番伊達福男・福女競争、だてまる君の謎解き宝探し、もちまき、飲食ブースなど
- ・ **屋内会場** フラワーアレンジメント、昔の伊達『街角写真館』

▶ **問い合わせ** 同実行委員会 (☎0142-4053)